WOTA BOX

＋屋外シャワーキット

取扱説明書



目次

お願い **6**

製品概要 **7**

WOTA BOX 7

屋外シャワーキット 7

水循環と安全性について 8

安全上のご注意（必ずお守りください） **8**

製品の用途（限定用途） 9

安全機能について 9

不特定多数に入浴サービスを提供する場合 9

WOTA BOX 10

屋外シャワーキット 14

パッケージ内容 **24**

WOTA BOX本体 24

屋外シャワーキット 24

各部の名称 **26**

WOTA BOX本体 26

操作部 27

液晶パネルの操作方法 28

WOTA BOX 給湯器 29

はじめて使用するときは **30**

設営場所を決める **31**

設営イメージ 31

設営場所の条件 31

レイアウトイメージ 32

WOTA BOX本体の設営 33

屋外シャワーキットの設営 36

給湯器の組み立て 36

WOTA 脱衣テントの組み立て 36

シャワーテントの組み立て 38

タンクの組み立て 41

チューブの接続 42

WOTA BOXを塩素洗浄する 46

機器の電源を入れる 48

WOTA BOXに電源を入れる 48

給湯器に電源を入れる 48

シャワーを使う 49

シャワーを使うときに守ること 49

シャワー使用中のメンテナンス 50

液晶パネルの操作方法 51

No.1 水を補給する 53

No.2 フィルター1〜4を交換する 54

No.3 フィルター5・6を交換する 56

No.4 塩素を補充する 58

No.5 ストレーナを洗浄する 59

No.6 排水を廃棄する 61

No.7 灯油を補充する 62

No.8 テント内を清掃する 64

No.9 塩素の交換 65

お手入れ方法 66

翌日以降も使用する場合のお手入れ 67

No1. 簡易洗浄 67

No.2 機器の電源をOFFにする 68

No.3 排水を廃棄する 69

No.4 照明器具を充電する 69

保管前のお手入れ 70

No5. 貯水タンクの片付け 70

No.6 塩素洗浄 71

No.7 給湯器の片付け 74

No.8 シャワーブースの片付け 75

No.9 WOTA BOXの片付け 81

保管方法 82

定期点検 83

ファームウェアの更新 85

故障かな？と思ったら 87

よくあるお問い合わせ 90

目次

ご相談窓口 **94**

交換品の購入方法 **95**

製品仕様 **96**

WOTA BOX本体 96

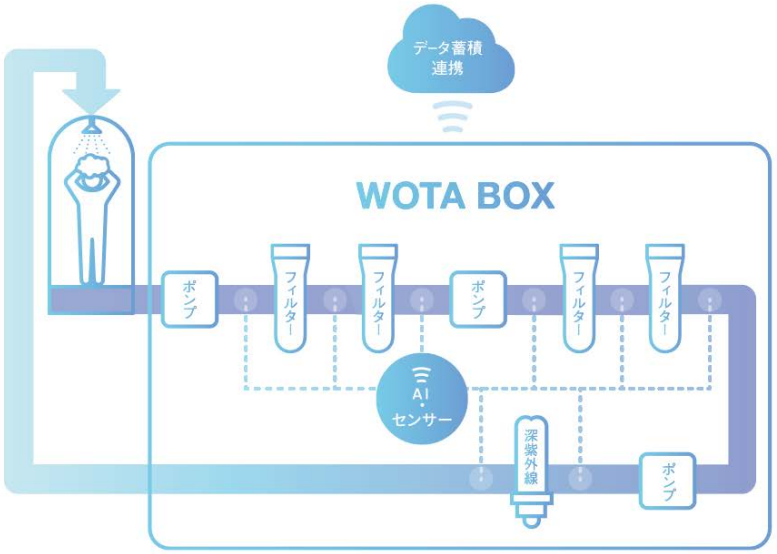
屋外シャワーキット 98

お願い

安全上の注意含め、本取扱説明書の内容は予告なく更新される場合があります。
更新が発生した場合、メール等によって新旧対照表により変更点を通知いたします。

※本資料内の製品写真および画像は、実際の製品デザインと異なる場合がございます。

製品概要



WOTA BOX

未来のAI水循環システムです。
一度使用した水を何本ものフィルターを通し、何度もリサイクルして使用できます。
独自開発の水質センサーとAI（人工知能）のディープラーニングにより、高い安全性の担保と高効率の浄化を実現しています。
限られた水を大事に使い、排水をその場で処理する、人にも環境にも優しい未来の水循環システムです。

屋外シャワーキット

水道いらずの未来のAI水循環シャワーです。
WOTA BOXと接続することで、上下水道のない場所でも排水をその場でリサイクルすることができ、シャワー入浴を実現します。災害時でもどこでも、持ち運べて15分で設営でき、清潔な個室空間でいつも通り使える、快適なシャワーです。

水循環と安全性について

WOTA BOXは、一度使った水を、複数のフィルターと塩素・紫外線による殺菌に通し、不純物を取り除くことで、安全な水のリサイクルを実現します。また、リサイクルの過程を、独自開発したセンサーが常に監視していて、その情報を元にAIが判断と制御をすることで、高い効率で水を循環できます。その結果、例えばシャワーであれば、通常1人あたり40〜50Lの水を使うところ、AIによる効率化によって、100Lの水で100人以上の方にシャワーを届けることができます。それに加え、万一のための安全機能として、排水の水質に異常があった場合にリサイクルせずに排出する「強制排水機能（※）」、異常が生じた際に水を停止する「安心ストップ機能（※）」を搭載しており、高い安全性の実現をしています。

※ 安全機能には限界があります。安全上の注意をよく読んでご使用ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⬛ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して説明しています。

危険：「死亡や重傷を負う可能性が高い内容」です。

警告：「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意：「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

⬛ お守りいただく内容を区分して説明しています。

🚫：してはいけない「禁止」内容を示しています。

❗：しなければならない「指示」内容を示しています。

🚫 製品の用途（限定用途）

WOTA BOXおよび屋外シャワーキットに含まれる各製品は、通常の入浴（シャワー）・手洗い用途に作られており、入浴（シャワー）・手洗い以外の用途、および特殊環境における用途での使用は水質の保証ができません。また、製品の故障に繋がるおそれがあります。

⬛ 禁止用途

- 入浴（シャワー）・手洗い以外の用途
  （例：飲用・調理用途、うがい・歯磨き用途、医療用途など）
- （放射性物質や有毒な化学物質などによる汚染が想定される）特殊環境における用途
  （例：除染用途、軍事用途など）

❗ 安全機能について

WOTA BOXに搭載されている安全機能（強制排水機能（排水水質異常時）、および安心ストップ機能（水質・水温・フィルター異常時））は、上記製品の用途を前提とした機能であり、あらゆる状況での安全を確保するものではありません。機能には限界があるので、過信せず、安全上の注意をよく読んで使用してください。また、水質（色・臭い）に異常を感じた場合は、使用を止めて、WOTAカスタマーサポートまでお問い合わせください。

❗ 不特定多数に入浴サービスを提供する場合

WOTA BOXおよび屋外シャワーキットを用いて、不特定多数に入浴サービスを提供する場合、利用者に公衆衛生に害を及ぼすおそれのある行為をさせないよう注意喚起したり、定期的に清掃・消毒をしたりするなど、入浴環境を衛生的に維持するための対策を怠らないでください。

⬛ 喚起する行為の例

- 入浴時の排泄・かく痰・こう鼻行為
- 人から人に感染させるおそれのある感染症にかかっている人、下痢症状のある人及び泥酔などで他の入浴者の入浴に支障を与えるおそれのある人の入浴

WOTA BOX

⚠ 警告	
	• 本体の上に物を置いたり、上ったりしないでください。 物が落下したり、本体が転倒したりして、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 本体を吊り上げて運ばないでください。 ハンドル部は吊り上げに対応していません。本体が落下して破損・事故につながります。 • 坂道を移動する場合は、絶対に手を離さないでください。 本体が動き出し、思わぬ事故が発生するおそれがあります。 • 濡れた手で電源ケーブルを接続したり、スイッチに触れたりしないでください。 感電するおそれがあります。 • 電源コードは、無理な力で引っ張らないでください。 感電や、ショート、発火の原因となります。 • 本書で説明している部位以外の分解・改造はしないでください。 本書に記載されていない内容の分解・改造を行った場合、保証の対象外となる場合があります。 • 入浴（シャワー）・手洗い以外の用途に使用しないでください。 入浴（シャワー）・手洗い以外の用途、および放射性物質や有毒な化学物質などによる汚染が想定される特殊環境における用途での使用は水質が保証できません。また、本体の故障に繋がる恐れがあります。 • お手入れの際にシンナー、ベンジンなどの有機溶剤、中性洗剤以外の洗剤（カビ取り剤など）を使用しないでください。

	変色、変形、劣化、破損などの原因となるほか、シャワー水に混ざったり、揮発したりして健康被害のおそれがあります。 • きれいな水（水色）と汚い水（黄色・黒色）のチューブを間違えないでください。 数字・色が接続先と合っていることを確認して接続してください。チューブを間違えて接続すると、汚水が貯水と混ざってしまい、悪臭・水質悪化のおそれがあります。 • 指定する付属品（屋外シャワーキット、フィルターセット、など）以外の使用をしないでください。 怪我をしたり、健康を損ねたり、本体が破損したりするおそれがあります。
	• 移動はハンドル部を手でゆっくり押して動かしてください。 強く動かすと、スピードが出たり、思わぬ方向に動いたりして、事故につながります。 • 自動車の荷台で運ぶときは、転倒しないように固定してください。 本体が不意に動き、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 使用時は、キャスターをロックしてください。 本体が不意に動き、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 平たんで堅い場所に置いて使用してください。 小石、土、砂利などで凹凸していたり、軟らかいところや傾斜地では使用しないでください。本体が転倒し、破損につながるだけでなく、思わぬ事故を起こす可能性があります。 • フィルターは純正のものを使用してください。 他社製のフィルターを用いると、浄化不良を起こし健康被害のおそれがあります。 • 本体の重量は約88kg（使用時）です。車載時など、WOTA BOXを垂直移動する必要がある場合は、スロープ・リフト・エレベーターなどをお使いください。 やむを得ず人手で持ち上げる必要がある場合は、必ず複数人（3人以上を推奨）で行ってください。体を痛めたり、落として怪我をしたり、本体が破損するおそれがあります。

	• 水質（色・臭い）に異常を感じた時は、使用を止めて、WOTAカスタマーセンターにお問い合わせください。 • 常に清潔に維持管理するために、使用中のメンテナンス・使い終わったあとのお手入れを必ず行ってください。 メンテナンス・お手入れが不十分な場合、本体内部の水質が悪化し、悪臭の原因となるほか、健康被害の恐れがあります。
⚠ 注意	
	• 外気温40℃以上の高温環境では長時間使用しないでください。 本体内部の温度が過熱し、部品の劣化・損傷につながります。 • 雨天時、カバーを外した状態で屋外で使用しないでください。 カバーを外すと、防雨性が失われます。 • 埃や砂が多い場所、および海沿いや温泉地で長期間保管しないでください。 本体に異物が侵入したり、フレームやねじが腐食したりするおそれがあります。 • 直射日光や雨にさらされる屋外に、本体を長期間放置しないでください。 雨水で本体がショートしたり、直射日光で外装が変形、劣化したりするおそれがあります。 屋内など屋根のある場所に保管してください。 • 油やアルコール類を流さないでください。 フィルターの劣化が早まるほか、配管やフィルター詰まりよる故障のおそれがあります。
	• チューブの接続不良がないことを確認してください。 シャワーへの送水不良、シャワーからの排水不良、浄化不良につながります。 また、水漏れのおそれがあります。 • フィルターを本体の運転中に外さないでください。

	大量の水があふれだすおそれがあります。フィルター交換は、タッチパネルのメンテナンス通知から開始し、本体が運転停止したことを確認してから行ってください。 • フィルター取り付け時は、必ず▼矢印までしっかりと締めてください。 締め方がゆるいと、水漏れの原因となります。 • 運転時、電源BOXは高温になります。 やけどに注意してください。 • 寒冷地では、水を抜いて保管してください。 凍結により、内部配管・フィルターケースが破損し、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 3日以上連続で使用する時は、「塩素洗浄」を行ってください。 本体内部の水質が悪化し、臭い・フィルター寿命の短命化の原因となります。 • 7日以上使用しない時は、「塩素洗浄」を行って、水を抜いてください。 本体内部の水質が悪化し、悪臭の原因となるほか、健康被害の恐れがあります。 • 一日の最後に「簡易洗浄」を行ってください。 本体内部の水質が悪化し、臭い・フィルター寿命の短命化の原因となります。

屋外シャワーキット

⬛ 給湯器

※給湯器に付属している取扱説明書の「使用上の注意」も併せて確認し、記載される注意事項に従ってください。

⚠ 危険
• 給湯器は室内では絶対に使用しないでください。 WOTA BOXは屋内・屋外両方に設営できますが、給湯器のみ、必ず屋外に設置してください。 換気が不十分だと空気中の酸素が減少し、一酸化炭素中毒が起こる恐れがあります。 ※ 最悪の場合は死に至るおそれあり、極めて危険です。 • 排気口を脱衣テントに向けて使用しないでください。 脱衣テント内の空気中の酸素が減少し、一酸化炭素中毒が起こる恐れがあります。 ※最悪の場合は死に至るおそれあり、極めて危険です。 • ガソリンは絶対に使用しないでください。 必ず灯油を使用してください。火災のおそれがあり、ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないでください。 • 製品を横倒しにしないでください。 製品内部から灯油が漏れ、火災の恐れがあります。
⚠ 警告
• 火気は絶対に近づけないでください。 火花や炎を発生する機器、高温物体など、引火するおそれがあるものは絶対に近づけないでください。火災のおそれがあります。

	• 製品の上に物を置いたり、上ったりしないでください。 物が落下したり、本体が転倒したりして、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 坂道を移動する場合は、絶対に手を離さないでください。本体が動き出し、思わぬ事故が発生するおそれがあります。 • 濡れた手で電源ケーブルを接続したり、スイッチに触れたりしないでください。 感電するおそれがあります。 • 電源コードは、無理な力で引っ張らないでください。 感電や、ショート、発火の原因となります。
	• 移動はハンドル部を手でゆっくり押して動かしてください。 強く動かすと、スピードが出たり、思わぬ方向に動いたりして、事故につながります。 • 自動車の荷台で運ぶときは、転倒しないように固定してください。 本体が不意に動き、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 使用時は、キャスターをロックしてください。 本体が不意に動き、怪我をしたり、本体が破損したりするおそれがあります。 • 平たんで堅い場所に置いて使用してください。 小石、土、砂利などで凹凸していたり、軟らかいところや傾斜地では使用しないでください。本体が転倒し、破損につながるだけでなく、思わぬ事故を起こす可能性があります。 • 輸送時はタンクを空にしてください。 タンクへの給油は設置後に行い、輸送前には必ずタンクから油を抜いてください。タンクに入れたまま運ぶと油漏れのおそれがあります。 • 給油時は給湯器の運転を止めてください。

	火災のおそれがあります。 • 本体の重量は約57kgです。車載時など、給湯器を垂直移動する必要がある場合は、スロープ・リフト・エレベーターなどをお使いください。 やむを得ず人手で持ち上げる必要がある場合は、必ず複数人（2人以上を推奨）で行ってください。体を痛めたり、落として怪我をしたり、製品が破損するおそれがあります。
⚠ 注意	
	• 埃や砂が多い場所、および海沿いや温泉地で長期間保管しないでください。 本体に異物が侵入したり、フレームやねじが腐食したりするおそれがあります。 • 直射日光や雨にさらされる屋外に、本体を長期間放置しないでください。 雨水で本体がショートしたり、直射日光で外装が変形、劣化したりするおそれがあります。屋内など屋根のある場所に保管してください。 • お手入れの際にシンナー、ベンジンなどの有機溶剤を使用したり、高圧洗浄を行ったりしないでください。 変色、変形、劣化、破損などの原因となります。
	• 寒冷地では、水を抜いて保管してください。 凍結により、内部配管の破裂・本体破損のおそれがあります。 • チューブの接続不良がないことを確認してください。 シャワーへの送水不良、シャワーからの排水不良、浄化不良につながります。また、水漏れのおそれがあります。

⬛ WOTA 脱衣テント・シャワーテント（WOTA BOX 屋外シャワーキット内）

⚠ 危険

- テント内・テント近くでは絶対に火気を使用しないでください。

このテントは難燃性の生地で作られていますが、不燃性ではありません。テント内では、燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、たばこなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒などの原因となり、大変危険です。

- テント内で燃料を保管しないでください。

テント内に引火性のあるものを持ち込まないでください。火災のおそれがあります。

⚠ 警告

- 台風、暴風雨、落雷などの危険な状況下で組み立てや設営をしないでください。
- 風の吹き抜ける場所、がけ崩れ・落石、急な増水の危険のある場所では使わないでください。

地盤のしっかりとした、水はけの良い平たんな場所を選んで設置してください。

- 台風など悪天候時など、設置に危険を感じるときは、使用しないでください。

本テントは、風の影響を受けやすい構造です。テント用固定杭・ロープで固定されていても、テントが飛ばされて思わぬ事故につながります。

- お手入れの際にシンナー、ベンジンなどの有機溶剤、中性洗剤以外の洗剤（カビ取り剤など）を使用しないでください。

色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因となるほか、シャワー水に混ざったり、揮発したりして健康被害のおそれがあります。

⚠ 注意	
	• テントは長期間の屋外での使用に適した素材ではありません。 テント素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こします。 • 組み立て時や折りたたみ時に無理な力を加えないでください。 骨組みの破損・抜けや生地破れの原因となります。
	• テントは必ずテント用固定杭で地面に固定してください。 風でテントが飛ばされ、人・車・建物などに当たって大きなケガ・損害が発生するおそれがあります。テント用固定杭は全数しっかりと打ってください。テント用固定杭が打てない場合は、テントが飛ばされないように付属の紐などを使ってしっかりと固定してください。 • テント用固定杭で固定する前・抜くときに風に注意してください。 テントが飛ばされないよう、作業は必ず複数人で行い、手を離さないでください。 • 一定時間以上離れる際は、脱衣テント周りの天候や風に注意し、安全を確保してください。 危険を感じる場合は、たたんで離れるようにしてください。急な天候の変化、突風などにより、テントが飛ばされて思わぬ事故につながります。 • 使用後は汚れを落としてください。 汚れを落とす場合は、水で洗い流すか、乾燥している状態でブラシなどで払い落してください。ひどい汚れの場合には、中性洗剤を水で薄め、汚れた部分をスポンジなどで軽くこすった後、水で洗い流してください。海の近くで使用した場合は、水でよく洗って塩分を取り除いてください。 • 十分に乾かしてから収納、保管してください。雨天などで乾かせない場合は、持ち帰った後でできるだけ早く乾燥させてください。 濡れたままの状態で収納しますと、色移りやカビ発生の原因となります。

⬛ WOTA BOX 屋外シャワーキット

貯水タンク・中間タンク

⚠ 警告	
	• 水が入った状態で、タンクを持ち上げたり運ぼうとしたりしないでください。 満水時の重量は100kg以上になります。体を痛めたり、落として怪我をしたり、タンクが転倒・破損して水漏れのおそれがあります。 • タンクの上に上ったり、寄りかかったりしないでください。 タンクの転倒・破損により、重大な事故につながる可能性があります。特に、小さなお子様はタンクの近くで遊ばせないでください。 • お手入れの際にシンナー、ベンジンなどの有機溶剤、中性洗剤以外の洗剤（カビ取り剤など）を使用しないでください。 色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因となるほか、シャワー水に混ざったり、揮発したりして健康被害のおそれがあります。
	• 十分な接地面積を確保してください。 接地面積が小さい場合、タンクが変形・破損して転倒につながるおそれがあります。
⚠ 注意	
	• 平たんで堅い場所に置いて使用してください。 小石、土、砂利などで凹凸していたり、軟らかいところや傾斜地では使用しないでください。タンクが転倒・破損して、水漏れのおそれがあります。 • 使用後は汚れを落としてください。 水で洗い流すか、乾燥している状態でブラシなどで払い落してください。ひどい汚れの場合には、中性洗剤を水で薄め、汚れた部分をスポンジなどで軽くこすった後、水で洗い流して

	ください。 海の近くで使用した場合は、水でよく洗って塩分を取り除いてください。 • 十分に乾かしてから収納、保管してください。雨天などで乾かせない場合は、持ち帰った後でできるだけ早く乾燥させてください。 濡れたままの状態で収納しますと、色移りやカビ発生の原因となります。

排水タンク

⚠ 注意	
	• 排水は、河川・海や水路など、環境中に流さないでください。 排水にはシャンプーや石鹸などの界面活性剤が含まれ、環境を汚してしまいます。 利用場所の自治体の規定に従い、廃棄してください。災害発生時は、使用場所の下水道の被災・復旧状態に応じて、排水を廃棄してください。
	• 排水タンクが溢れないよう、定期的に水位を確認してください。 WOTA BOXには、排水タンクの満水を知らせる通知機能が搭載されていますが、あらゆる状況で作動を保証するものではありません。排水タンクが溢れないよう、定期的に水位を確認してください。 • 排水を取り扱う際は、手袋などを着用してください。 衛生的に作業を行うため、排水を取り扱う際には、手袋・メガネ・マスクなどを着用してください。 • 使用後は中を洗い流してください。 水で洗い流してください。ひどい汚れの場合には、中性洗剤を水で薄め、汚れた部分をスポンジなどで軽くこすった後、水で洗い流してください。海の近くで使用した場合は、水でよく洗って塩分を取り除いてください。

	• 十分に乾かしてから収納、保管してください。雨天などで乾かせない場合は、持ち帰った後でできるだけ早く乾燥させてください。 濡れたままの状態で収納しますと、臭いやカビ発生の原因となります。

チューブセット

⚠ 警告	
	• きれいな水（水色）と汚い水（黄色・黒色）のチューブを間違えないでください。 数字・色が接続先と合っていることを確認して接続してください。チューブを間違えて接続すると、汚水が貯水と混ざってしまい、悪臭・水質悪化のおそれがあります。
⚠ 注意	
	• チューブの接続不良がないことを確認してください。 シャワーへの送水不良、シャワーからの排水不良、浄化不良につながります。また、水漏れのおそれがあります。 • 着脱するカプラーの接合部をきれいに保ってください。 泥やゴミが付着したまま接続すると、カプラーの破損・接続不良につながります。 • 十分に乾かしてから収納、保管してください。雨天などで乾かせない場合は、持ち帰った後でできるだけ早く乾燥させてください。 濡れたままの状態で収納しますと、臭い・カビ発生の原因となります。

⬛ フィルターセットA

塩素タブレット

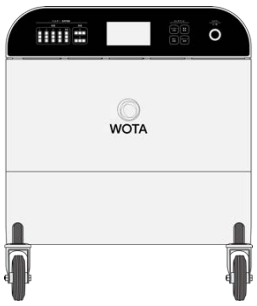
⚠ 使用上の注意	
	（危険防止のために） • 目や呼吸を刺激し、飲み込むと有害です。子どもの手の届かないところに保管してください。 • 取扱時は手袋を着用してください。 • 塩素タブレットは水道水以外の水や他の洗浄剤・漂白剤と混ぜないでください。 • 使用用量を守ってください。 • 塩素を補充するときは、適切な塩素濃度にするために塩素タンクの中の塩素溶液を一度捨てて、塩素溶液を作り直してください。 （取扱及び貯蔵時） • 火気、直射日光、水濡れを避け、湿気のない涼しい場所に保管してください。 • WOTA BOXに付属する純正のタンク以外の容器のご使用はお避けください。 （応急処置） • 目に入った場合、擦らず大量の水で15分以上洗浄し、直ちに医師の手当てを受けてください。 • 誤って飲み込んだり、吸引した場合は直ちに医師の手当てを受けてください。 • 皮膚または衣服に付着した場合は、直ちに払い落として水で十分に洗い流してください。皮膚を刺激したり衣服を脱色させることがあります。 （処分・廃棄）

	• 長期保管時や塩素溶液を作りなおす時など、残った塩素溶液を捨てる必要がある場合は、水を入れて薄めて排水溝へ流してください。 • 火災や汚染の原因になりますので、ゴミ箱やゴミ捨て場に捨てたり、埋め立てや河川への投棄は絶対にしないでください。

パッケージ内容

WOTA BOX本体

WOTA BOX



フィルターレンチ



電源コード



取扱説明書



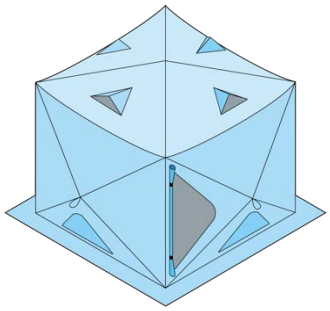
屋外シャワーキット

⬛ WOTA BOX 給湯器（灯油タンク付属）



⬛ WOTA 脱衣テント

脱衣テント



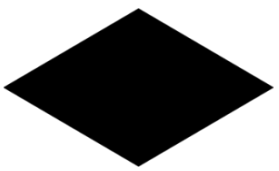
テント用固定杭



ロープ



シート



⬛ WOTA BOX 屋外シャワーキット

貯水タンク



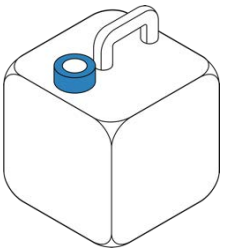
中間タンク



排水タンク
（排水ポンプ付属）



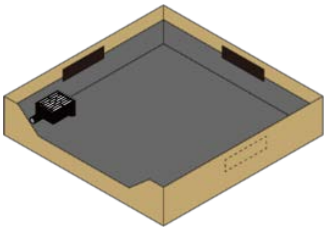
洗浄用折りたたみ
タンク



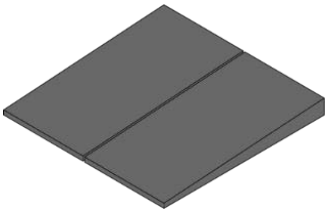
シャワーテント



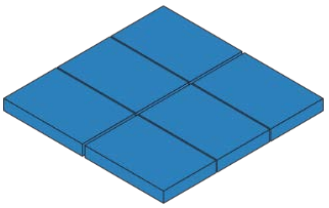
シャワーパン（排水口付属）



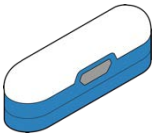
傾斜マット



スノコ



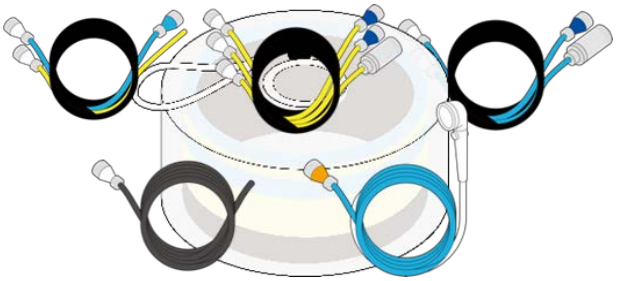
シャワーテント用
照明



脱衣テント用照明
（充電コード付属）



チューブセット



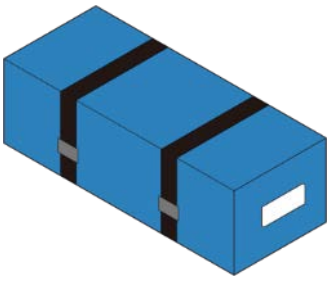
⬛ フィルターセット

フィルターセットA



- フィルター1
- フィルター2
- 塩素タブレット
- 排水口スポンジ
- 使用済みフィルター廃棄袋
- 塩素タブレット取扱い
- フィルター交換用手袋

フィルターセットB



- フィルター3・4
- フィルター5・6
- 使用済みフィルター廃棄袋
- フィルター交換用手袋
- 返送用送り状

各部の名称

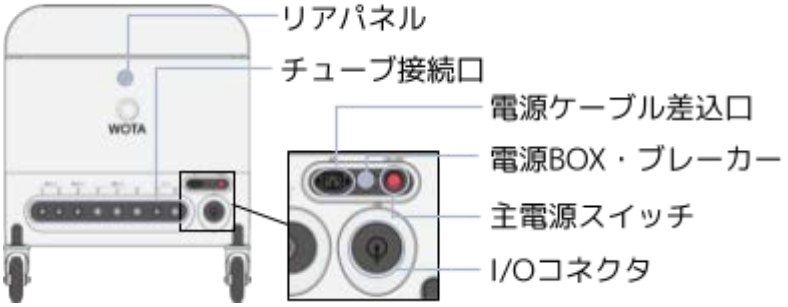
WOTA BOX本体

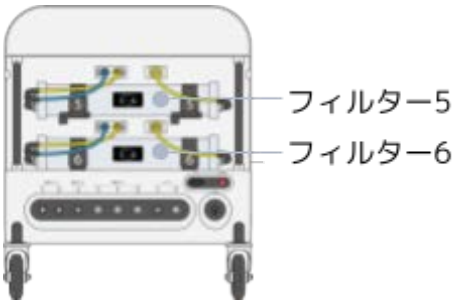
⬛ 正面





⬛ 背面





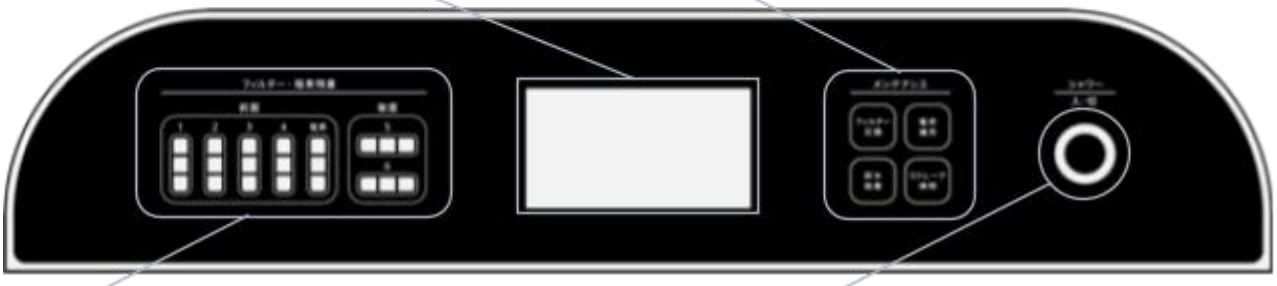
操作部

液晶パネル

メンテナンスやエラーの解消方法を表示します。
タッチパネルなので、指で操作できます。

メンテナンス表示灯

メンテナンスの必要な項目が点灯・点滅します。
黄：メンテナンス準備 / 赤：メンテナンス必要 / 赤点滅：装置停止



フィルター・塩素残量表示灯

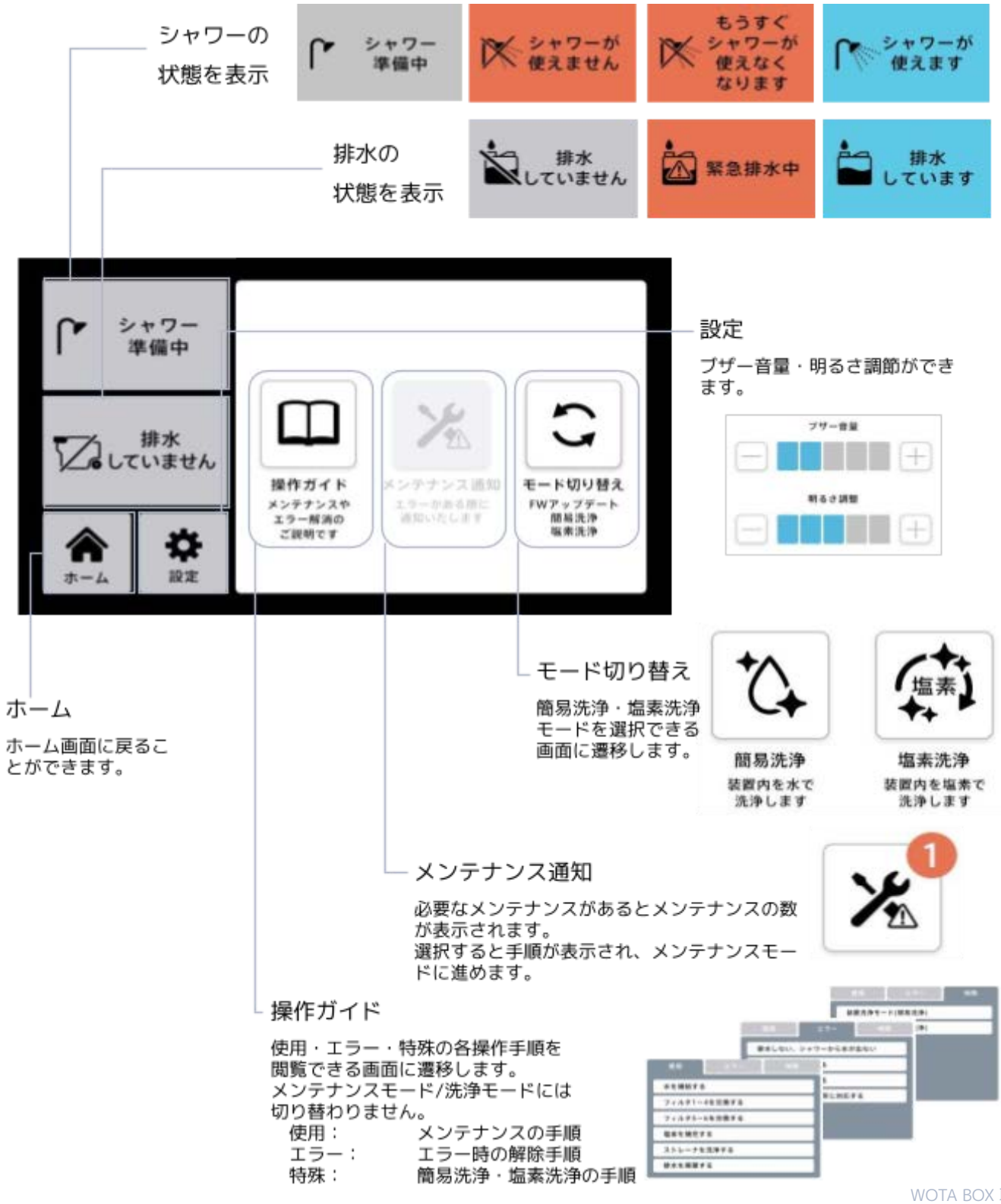
フィルター・塩素消耗度を表示します。
3マス(青)：　交換不要（15人以上浴びることが可能）
2マス(黄)：　交換準備（10人程度浴びることが可能）
1マス(赤)：　交換が必要（浴び終わったら装置は停止）
1マス(赤点滅)：装置停止

シャワースイッチ

ONにするとシャワーを使用できます。
紫：　通電時
青：　シャワーON時（エラー、メンテナンス通知なし）
黄：　メンテナンス準備
赤：　エラー / メンテナンス必要
赤点滅：装置停止

液晶パネルの操作方法

主電源スイッチを入れた後、画面にタッチするとホーム画面（下図）になります。



WOTA BOX 給湯器

■ 正面



■ 背面

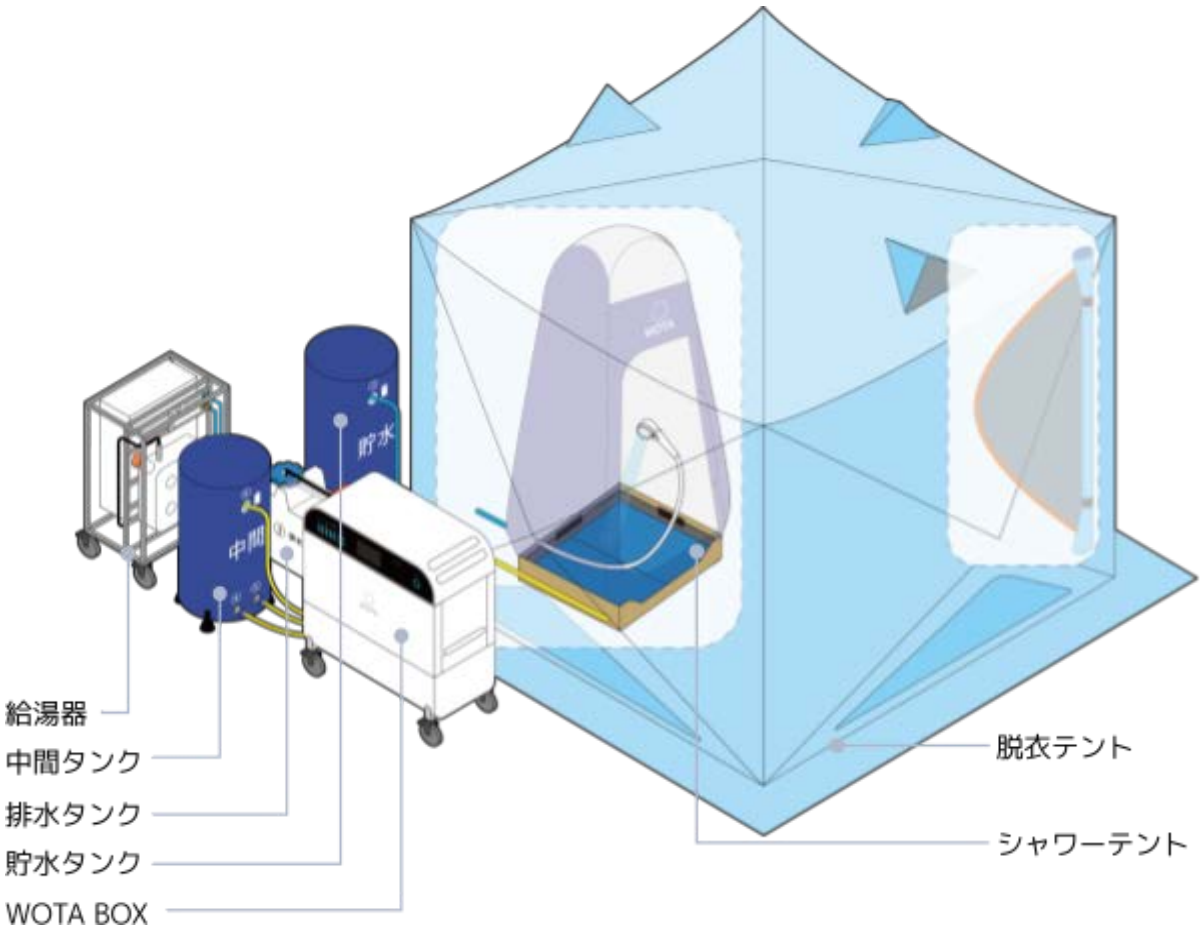


はじめて使用するときは

はじめてご使用される際、装置の洗浄などメンテナンスは不要です。
出荷後保管してから使用する際も、はじめて使用する場合は、メンテナンスせずそのまま使用開始してください。
※ 一度ご使用後、再びご使用いただく際は塩素洗浄が必要になります（手順は、「No.6 塩素洗浄（P.71）」を参照してください）。

設営場所を決める

設営イメージ



設営場所の条件

下記設営条件を参考に、設置場所を決めてください。

項目		条件
電源		100V～ 50/60Hz (国内使用)、10A以上、500VA ※1
水源		水道水及びそれに準ずる淡水 ※2
環境	屋内・屋外	**屋内・屋外両方に設営可** **給湯器のみ、必ず屋外に設置 ※3**

項目		条件
	気温	5～40℃ (凍結しないこと)
	直射日光・雨天	直射日光が当らない・雨天時も使用可
	風	風が強い場所では使用不可
	傾斜	平たんな場所 ※4
設置面積		約4m x 2m

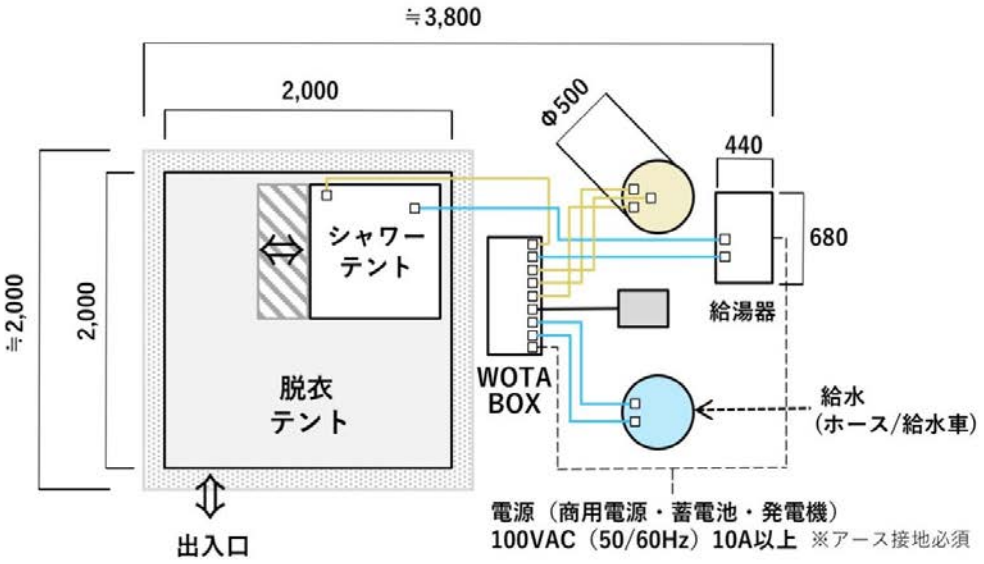
※1　アースは必ず接地してください。

※2　濁りのないプールや防火水槽、井戸水などの水、雨水や河川水などの自然淡水も使用できます（溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は使用できません）。
水道水以外の水を用いる場合は、使用前に浄化する必要があります（手順は「よくあるお問い合わせ（P.90）」を参照してください）。
濁りのある水、海水は使用しないでください。

※3　絶対に室内で使用しないでください。換気が不十分だと空気中の酸素が減少し、一酸化炭素中毒が起こる恐れがあります。最悪の場合は、死に至る可能性があります。

※4　斜面には設置できません。

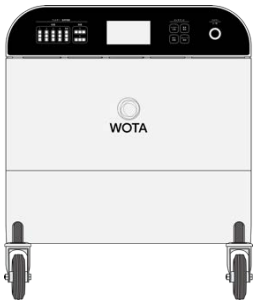
レイアウトイメージ



WOTA BOX本体の設営

⬛ 用意するもの

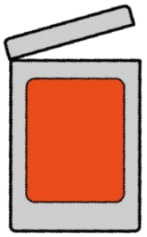
WOTA BOX本体



電源コード
(WOTA BOX内)



塩素タブレット
(フィルターセットA内)



⬛ キャスターの固定

1. WOTA BOXの設置場所を決めます。
2. キャスターのストッパーを押して、固定します。

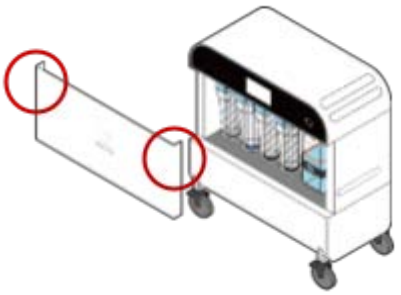
※ 必ず4か所固定してください。



⬛ 電源の確保

1. WOTA BOXのフロントパネル裏のポケットから
電源コードを取り出します。

※ フロントパネルは磁石で固定されていますので、
図の赤丸部分に手をかけ手前に引っ張ると外すことができます。



2. フロントパネルを元に戻します。

3. WOTA BOXの電源コード差し込み口に電源コードを差し込みます。



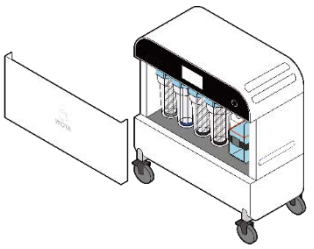
4. 電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。

※ 電源は、100VAC（50/60Hz）、10A以上、500VA（平均）を使用してください。アースも必ず設置してください。

※ 主電源スイッチは入れないでください。

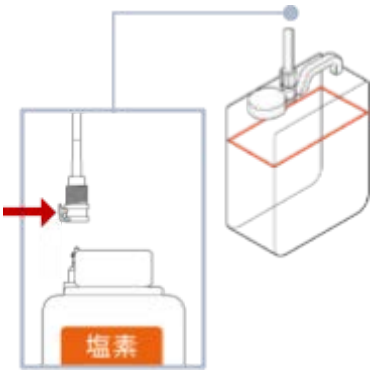
⬛ 塩素タンクの準備

1. フロントパネルを外します。



2. 塩素注入チューブを取り外します。

※ 塩素注入チューブは、矢印の部分をつまんで押すとカチッと音がして外れます。



3. 塩素タンクを固定しているベルトを外して、塩素タンクを取り出します。

※ 塩素タンクを固定しているベルトは、手前のバックルを外すと取り出すことができます。
塩素タンクのみ取り出し、ベルトは本体から取り外さないでください。

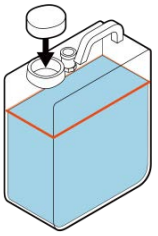
4. タンクの蓋を外し、タンクに貼ってある赤線まで水を入れます。



※ 水は、水道水に準ずる水を使用してください（濁りのないプールや防火水槽、井戸水などの水も使用できます）。

5. 塩素タブレットを1袋(10個)投入します。

6. 塩素タブレットが完全に溶けるまで待ってから、蓋をします。



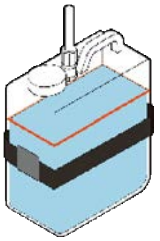
※ 塩素タブレットには発泡剤が入っているので、溶け終わる前に蓋を締めるとタンク内の圧力が高まり、破裂のおそれがあります。

※ 完全に透明になり、気泡が生じていない状態になるまで待ってから、蓋を締めてください。

※ 約5分掛かります。

※ 蓋は二重蓋になっています。必ず両方ともしめてください。

7. 塩素タンクを元の位置に戻してベルトで固定したあと、塩素注入チューブを接続します。



※ 塩素タンクは正しく取り付けてください。

※ 塩素タンクは奥まで差し込み、しっかりとベルトで固定してください。

※ 塩素注入チューブは、カチッと音がするまで挿し込んでください。

屋外シャワーキットの設営

給湯器の組み立て

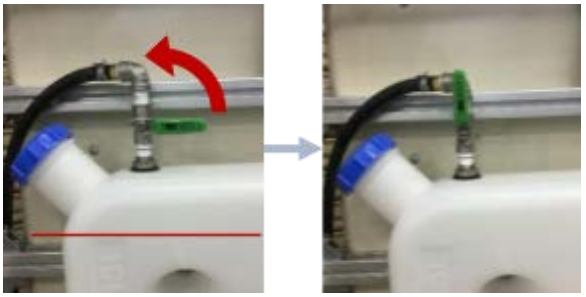
給湯器に付属している取扱説明書も確認してください。

⬛ 組み立て方

1. 灯油タンクの上の灯油バルブを開けます。

   ※ 灯油は図の赤線を目安に入れてください。

   ※ 灯油残量が無い状態・バルブが閉まった状態で
   運転しないでください。



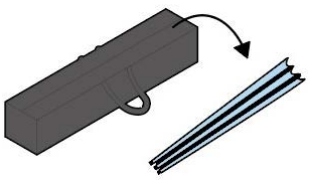
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。

   ※ 給湯器の電源は入れないでください。
   後続のチューブ接続を行わず電源を入れると、水が循環せず
   給湯器が空焚きの状態になり、故障の原因となります。



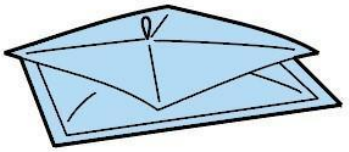
WOTA 脱衣テントの組み立て

⬛ 用意するもの

脱衣テント	テント用固定杭 (脱衣テント同梱)	ロープ (脱衣テント同梱)	シート (脱衣テント同梱)	脱衣テント用照明
				

⬛ 組み立て方

1. 脱衣テントを広げて置きます。



※ 脱衣テントは組み立て後に動かすことができます。
本体にぶつからない位置で組み立てを行ってください。

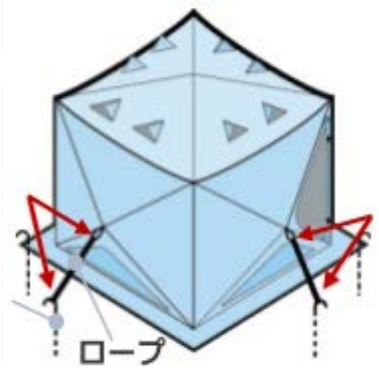
2. 脱衣テント各側面のストラップを計4か所引っ張り、
骨組みを組み立てます。



※ 天面には脱衣テント用照明を取り付けるので、最後に跳ね上げてください。

※ 2人で反対側から引っ張り合うように組み立ててください。

3. ハンマーでテント固定用杭を打ちつけ、脱衣テントのストラップとロープで結びます。



※ 風に十分注意し、計8か所しっかりと固定してください。

※ 固定用杭が打てない場合、飛ばないように固定してください。

4. 脱衣テントの床にシートを敷きます。

※ シートは脱衣テントの下辺とファスナーで接続できます。

※ シート内に「出口」とある辺の反対側に起点（オレンジ色の印「ファスナー開始点」）がありますので、そこから一周させて接続してください。

5. 脱衣テントの中央上部に脱衣テント用照明を吊り下げます。

※ スイッチは手元に残しておいてください。

6. 脱衣テント照明を吊り下げた、脱衣テントの天面を跳ね上げます。

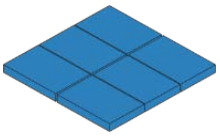
シャワーテントの組み立て

⬛ 用意するもの

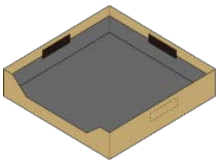
シャワーテント



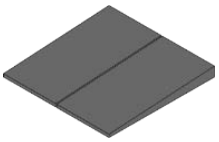
スノコ



シャワーパン



傾斜マット



シャワーホース



シャワーテント用照明



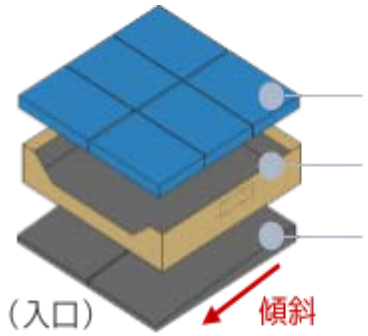
⬛ 組み立て方

1. 脱衣テント内に上記6点を用意します。

※ シャワーテントは専用袋から取り出すと勢いよく広がります。作業するときまで、袋から取り出さないでください。

2. 脱衣テント内シートの上に傾斜マット、シャワーパン、スノコの順に重ねます。

※ 入口の向きは、「レイアウトイメージ（P.32）」を参考にしてください。



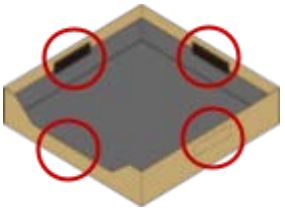
3. シャワーテントを専用袋から取り出して広げ、立ち上げます。

※ 立ち上げる際は、折りたたまれたシャワーテントを2人で反対側から引っ張ってください。

※ シャワーテントは専用袋から取り出すと勢いよく広がりますので怪我をしないように注意してください。

4. 立ち上がったシャワーテント下部はシャワーパンの内側に入れ込み、シャワーパン内側のマジックテープと貼り合わせて固定します。

※ 4か所固定してください。



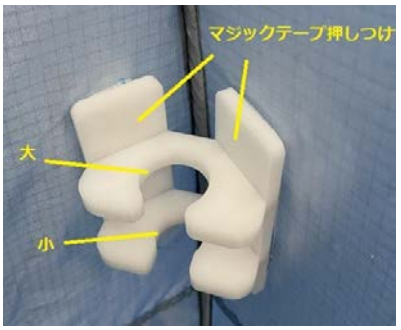
5. シャワーテント上部中央のマジックテープに、照明を押し当てて取付けます。

※ 1名で設営する場合は、テント外側を壁や床などに合わせて押し当ててください。



6. シャワークリップ（2箇所）をテントのマジックテープに押し当てます。

※ シャワークリップには向きがあります。
取付穴に大と小があることを確認し、取付穴の大きい方を上側にして配置してください。



7. 左写真のように配置されていることを確認します。



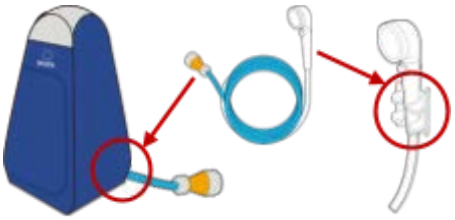
※ シャワーテント用ペグ（青い袋入り）は、
脱衣テント内でなく単体で運用する場合に使用してください。

8. シャワーホースのシャワーヘッドをシャワーテント内のフックに、引っ掛けます。

※ 金属部は、シャワーテント・脱衣テントの外に出しておいてください。

※ 脱衣テント床面シートのオレンジ色の印「ファスナー開始点」に専用のチューブを
通す口があるので、そこから脱衣テントの外に出しておいてください。

※ チューブの接続は、タンクの組み立て後に行います。
作業するときまで、触らないでください。



9. シャワーテント用照明をテント上部に取り付けます。

※ シャワーテント用照明はマジックテープで着脱できるようになっています。

※ テントにつかまると転倒するおそれがありますので、行わないでください。

10. シャワーパン内側に取り付けてある排水口は穴の開いた面を
下向きになるようにします。

11. スポンジをフィルターセットAから取り出し、排水口の中に入れます。

※ 出荷時には取り付けてあります。

タンクの組み立て

⬛ 用意するもの

貯水タンク



中間タンク



排水タンク



⬛ 組み立て方

1. WOTA BOX 屋外シャワーキットから貯水タンク、中間タンク、排水タンクの順に取り出します。

2. 所定の位置に置きます。

※ 設置する位置については、「レイアウトイメージ（P.32）」を参照してください。

※ 給水後のタンクの移動は破損のおそれがありますので、
タンクは使用する場所に設置してから給水を行ってください。

3. 貯水タンクに水を100L入れます。

※ 水量は、貯水タンク内の内側の目盛を参考にしてください。

※ 水道水に準ずる淡水を入れてください。
濁りのある水、海水は使用しないでください。

※ 濁りのないプールや防火水槽、井戸水などの水、雨水や河川水などの自然淡水も使用できます（溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は使用できません）。

※ 水道水以外の水を用いる場合は、使用前に浄化してください（手順は、
「よくあるお問い合わせ（P.90）」を参照してください）。

4. 貯水タンク、中間タンクの順に蓋をしめます。

※ 中間タンク、排水タンクには何も入れません。

チューブの接続

⬛ 用意するもの

1番チューブ
2番チューブ



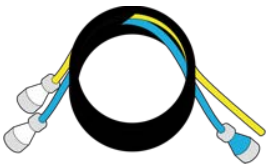
3番チューブ



4番チューブ
5番チューブ
6番チューブ



7番チューブ
8番チューブ



⬛ 手順

1. 貯水タンク、中間タンク、排水タンクの順に、専用のチューブを接続します。

※ チューブから水が溢れるのを防ぐため、手順通りに行ってください。

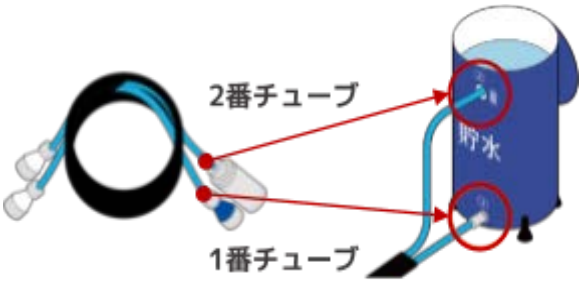
※ タンクに差し込むチューブは、先端がタンクの底面に届くようしっかりと差し込んでください。

※ コネクタの接続は、カチッと音が鳴るまでしっかり挿し込んでください。

［貯水タンク］

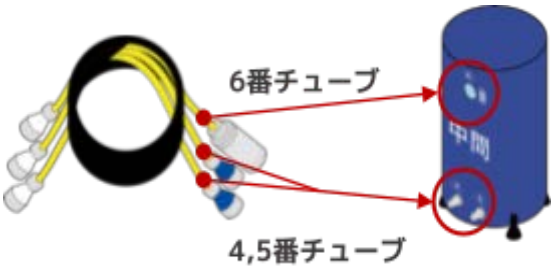
1. 1番チューブのコネクタ（青）を
貯水タンク下部のチューブ接続部に接続します。

2. 2番チューブの重り（チューブ先端の金属部分）を
貯水タンク上部の窓から差し込みます。



［中間タンク］

1. 4,5番チューブのコネクタ（青）を
   中間タンク下部のチューブ接続部に接続します。



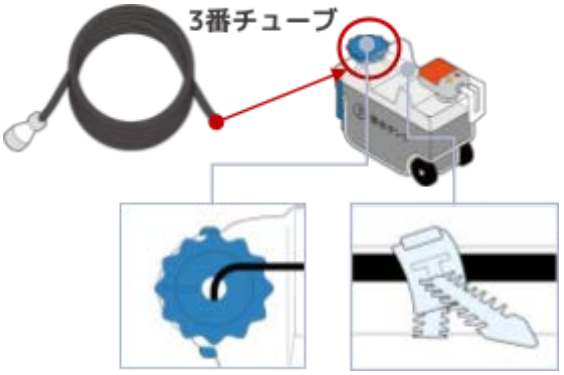
2. 6番チューブの重り（チューブ先端の金属部分）を
   中間タンク上部の窓から差し込みます。

［排水タンク］

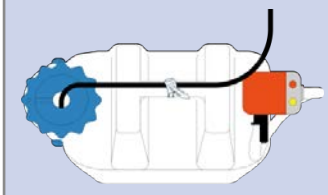
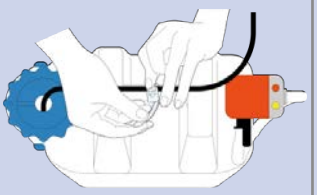
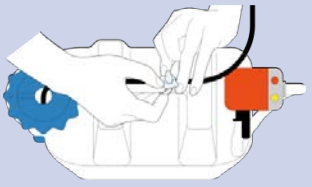
1. 3番チューブのコネクタがついてない側のチューブを
   排水タンクの青いリングに差し込みます。

   ※ キャップが締めてあるので、外して使用してください。

   ※ タンク取っ手横にチューブ固定具（白）があるので、
   チューブが抜けたり、動いたりしないように
   固定してください。



- 固定具固定方法

1. タンク持ち手の上にチューブと固定具を載せます。	2. 固定具をタンクの持ち手に巻き付けます。	3. 固定具の端を穴に通します。	4. チューブが動かないよう固定具をしっかり縛ります。
			

- 排水タンクポンプの電池取付方法

1. 排水タンクのポンプ部にある赤い電池蓋をスライドさせて外します。	2. 付属の単3乾電池4本を写真のように装着します。	3. 電池蓋を閉じます。
	 ※ 単3乾電池は、脱衣テント照明と同じボックスに同梱されています。 ※ 長期間保管する際は、乾電池を外してください。液漏れによる故障の原因となります。	

- 排水タンクポンプの使用方法

1. ホース先端を排水廃棄場所へ向けてONボタンを押します。	2. タンク内排水の放出が完了したら、OFFボタンを押します。
※ タンク内の排水をポンプで放出できます。	

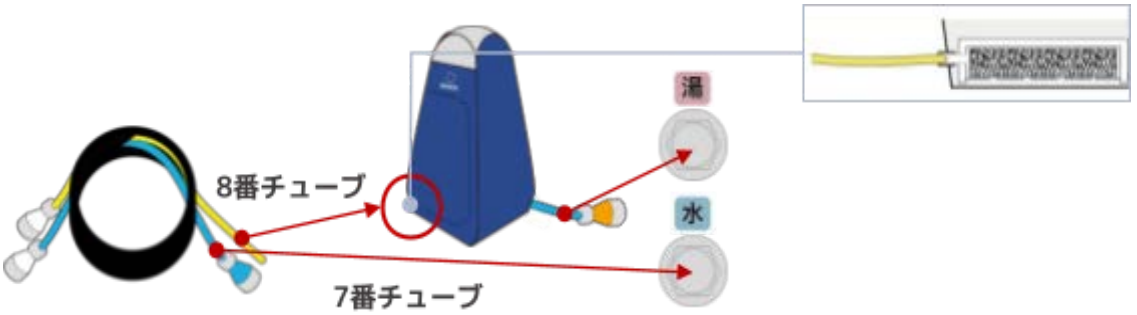
［給湯器］

1. シャワーホースが接続されているチューブのコネクタ（橙）を給湯器「湯」に接続します。

2. 7番チューブのコネクタ（青）を給湯器「水」に接続します。

［排水口］

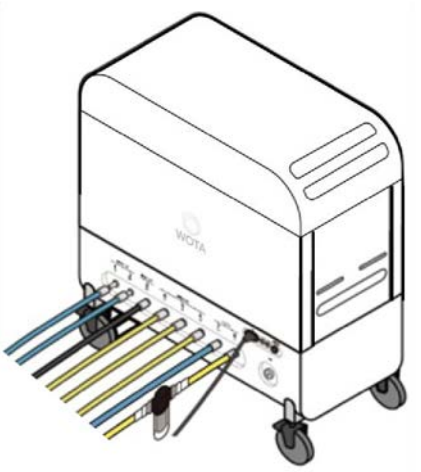
1. 8番チューブのコネクタがついてない側のチューブを
   シャワーテント入り口部分のシャワーパンに取り付けられている排水口に、差し込みます。



［WOTA BOX 本体］

1. WOTABOX本体のチューブ接続部分に、チューブを接続します。

   ※ チューブのコネクタで番号を確認できます。



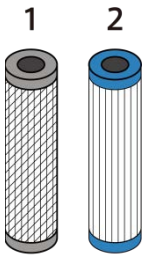
WOTA BOXを塩素洗浄する

※ 初回ご利用時以外は必ず実施してください。

※ フィルター1・2の取り付けは、必ず塩素洗浄後に行ってください。

⬛ 用意するもの

フィルター1・2
(フィルターセットA内)



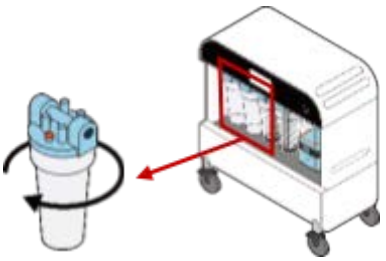
フィルターレンチ
(WOTA BOX内)



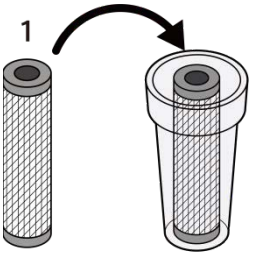
⬛ 手順

1. 「No.6 塩素洗浄（P.71）」の手順に従って、WOTA BOXを塩素洗浄します。

2. フィルター1・2のケースをフィルターレンチで時計回りに回し、外します。



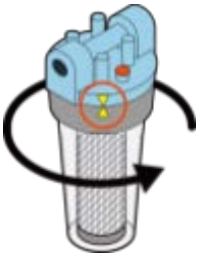
3. フィルター1・2を、フィルターセットボックスAから取り出します。



4. 外装ビニールを剥がした後ケースの中に入れます。

※ 製品が故障したり、破損するおそれがあるため、フィルター1・2を入れ間違えないように注意してください。

5. フィルターのカバーを反時計回りに回しながら、取り付けます。



※ 締めすぎてしまうおそれがあるため、フィルターレンチは使用しないでください。

※ 締まりが不十分だと、水漏れ・排水不良につながりますので、矢印までしっかりとしめてください。

機器の電源を入れる

WOTA BOXに電源を入れる

1. 背面下部にある主電源スイッチをONにします。



2. 正面操作部右側のシャワースイッチが白色に光ったあと、スイッチを押してONにします。

※ シャワースイッチはONにすると青色に点灯します。



給湯器に電源を入れる

1. 運転ボタンを押します。

※ 電源を入れると温度表示画面が光ります。



2. 温度調節ボタンで温度を設定します。

※ 夏場は、38～40度、冬場は40～42度がおすすめです。



シャワーを使う

シャワーの止水ボタンを押すと、シャワーからお湯が出ます。
シャワーを止めたい場合は、止水ボタンを押してください。



※ 本体のシャワースイッチを押す必要はありません。

※ 給湯器のエラーコードが表示された際は、
給湯器・リモコンに付属している取扱説明書を確認してください。

シャワーを使うときに守ること

- 飲用することはできません。
- シャワーブース内での排泄行為は行わないでください。
- 油脂やアルコール類を流さないでください。
- 小さなお子様や介助を要する方は、必ず介助の方と一緒に使用してください。
- 泥酔、酩酊の時は使用しないでください。
- 脱衣テント、シャワーテントは、ファスナーを上までしっかり締めて使用してください。

シャワー使用中のメンテナンス

ご使用中、必要に応じて下記メンテナンスを行ってください。
No.2～6のメンテナンスについては、メンテナンスが必要になるとメンテナンス表示灯が点灯します。
液晶パネルにてメンテナンスモードに切り替えてからメンテナンスを行ってください。

※ メンテナンス表示灯の通知は、「黄→赤→赤点滅」と段階を追って表示されます。
黄 ：　シャワーは使用できますが、メンテナンスの準備が必要です。
赤 ：　メンテナンスが必要です。シャワー停止後、装置は停止します。
　　シャワーの使用を終えたらメンテナンスを行ってください。
赤点滅：メンテナンスが必要です。装置は強制停止します。

※ ご使用方法によっては、段階を飛ばして表示されることがあります。

メンテナンス項目一覧

No	メンテナンス	部位	目安時間	用意するもの	頻度 ※1	液晶パネル	表示灯通知
1	水を補給する	貯水タンク	5分	補充する水	適宜	○	×
2	フィルター1～4を交換する	WOTA BOX	3分	フィルターレンチ 新しいフィルタ フィルター交換用手袋 使用済フィルター廃棄用袋	50-200回毎	○	○
3	フィルター5・6を交換する	WOTA BOX	3分	新しいフィルター フィルターセットB	200回毎	○	○
4	塩素を補充する	WOTA BOX	10分	塩素タブレット	30回毎	○	○
5	ストレーナを洗浄する	8番チューブ	5分	手袋	適宜	○	○
6	排水を廃棄する	排水タンク	5分	排水を捨てる場所	適宜	○	○
7	灯油を補充する	灯油タンク (給湯器付属)	5分	灯油 灯油ポンプ ※2	適宜	×	×

No	メンテナンス	部位	目安時間	用意するもの	頻度 ※1	液晶パネル	表示灯通知
8	テント内を清掃する	脱衣テント シャワーテント	10分	シャワーテント用照明 排水口スポンジ 雑巾 ※2	適宜	×	×
9	塩素の交換 ※3	WOTA BOX	5分	塩素タブレット	2-3週間毎	×	×

※1　使用条件によって異なります。

※2　付属していません。別途用意してください。

※3　塩素は時間とともに分解し効力が下がるため、塩素を定期的に作り直してください。
夏場など気温が高い時は週に1回、それ以外は2-3週間に1回が目安となります。

液晶パネルの操作方法

※ No.2〜6のメンテナンスは、液晶パネルでメンテナンスモードに切り替えてから行ってください。

■ 手順

1. 「メンテナンス通知」を押します。

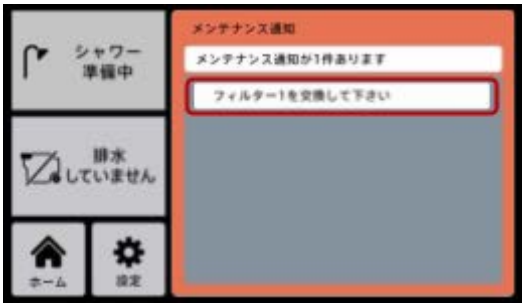


※［メンテナンス通知］ボタンの右上に表示されている数字は、必要なメンテナンスの数です。

※ メンテナンス準備(黄)がある場合に表示されます。

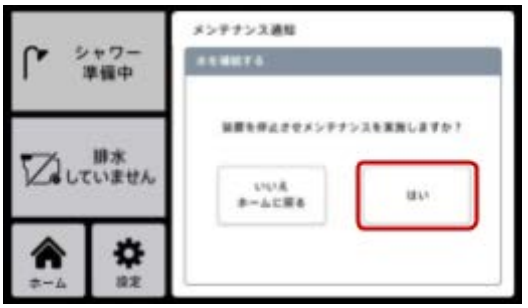
※「メンテナンス通知」を押すと、必要なメンテナンスが表示されます。

2. 実施するメンテナンスを選択します。



※ ここではNo.1の「フィルター1を交換する」を例として表示しています。

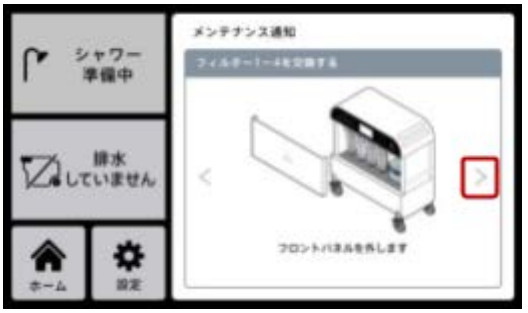
3. 「はい」を選択し、メンテナンスモードに切り替えます。



※ メンテナンスを行う際は、
必ずメンテナンスモードに切り替えてください。

※ メンテナンスを中止する場合は、［いいえ］を
選択してください。

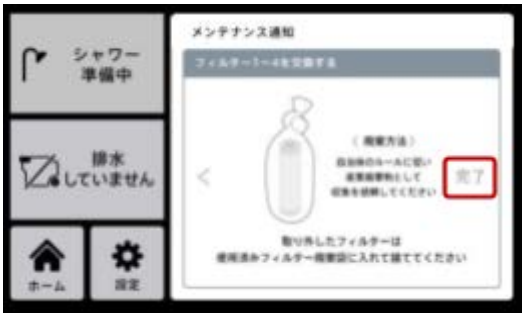
4. 画像右にある「＞」を押します。



※ 次の手順に移ります。

※ 「<」を押すと前の手順に戻ることができます。

5. メンテナンスが終了したら「完了」を押します。



※ メンテナンスモードが終了しても、
自動でシャワースイッチはONになりません。

※ 必要なメンテナンスが複数ある場合、
全てのメンテナンスを完了するまでシャワーボタンは
紫に戻りません（メンテナンス準備（黄点灯）の場合、
シャワーは使用できます）。

6. シャワーの使用を再開する場合は、シャワースイッチをONにします。

No.1 水を補給する

■ メンテナンスを行う基準

貯水タンクの水が50Lをきったとき

※ メンテナンス通知はありません。貯水タンクの50Lの目盛りで確認してください。

■ 目安時間

5分

■ 用意するもの

補充する水

※ 水道水に準ずる淡水を入れてください。
濁りのある水、海水は使用しないでください。

※ 濁りのないプールや防火水槽、井戸水などの水、雨水や河川水などの自然淡水も
使用できます（溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は使用できません）。

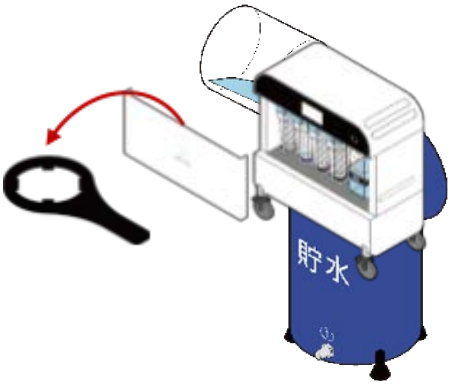
※ 水道水以外の水を用いる場合は、使用前に浄化が必要です（手順は、
「よくあるお問い合わせ（P.90）」を参照してください）。

■ 手順

1. タンクの蓋をあけ、水を50L追加します。

※ 設営時と同じく水が100L入っている状態にしてください。

※ 浄化中に水を補給すると、水が溢れるおそれがあります。
装置の動作音が止まり浄化が終わったことを確認してから、
水を足してください。



No.2 フィルター1～4を交換する

⬛ メンテナンスを行う基準

操作部にメンテナンスが通知されたとき

※ メンテナンスを行う際は液晶パネルの手順に従い、
必ずメンテナンスモードに切り替えてから行ってください。

※ メンテナンスが完了したら、液晶パネルの「完了」を押して、メンテナンスモードの終了を
確認したあと、シャワースイッチをONにしてください。シャワーが使用できるようになります。

※ メンテナンスモードを終了しても、自動でシャワースイッチはONになりません。

⬛ 目安時間

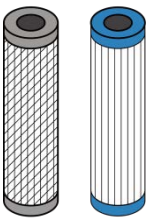
3分

⬛ 用意するもの

フィルターレンチ
(WOTA BOX内)



新しいフィルター
(フィルター1・2：フィルターセットA内)
(フィルター3・4：フィルターセットB内)



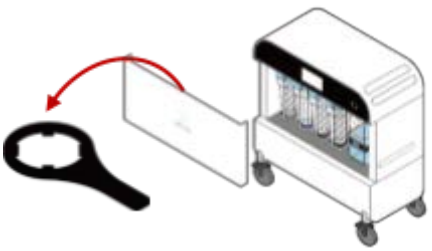
使用済フィルター廃棄用袋
フィルター交換用手袋
(フィルターセットA内)



⬛ 手順

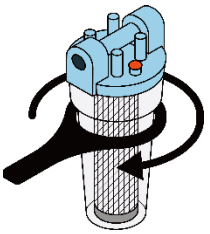
1. フロントパネルを外します。

2. フロントパネルの内側のフィルターレンチを取り出します。



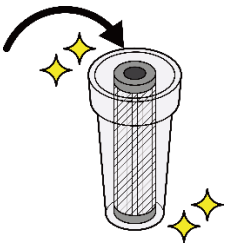
3. 交換が必要なフィルターのケースを

   フィルターレンチで時計回りに回し、外します。



4. フィルター交換用手袋を着け、ケース内の使用済フィルターを取り出します。

   ※ ケースが汚れている場合は、水で洗い流します。



5. 新しいフィルターに交換します。

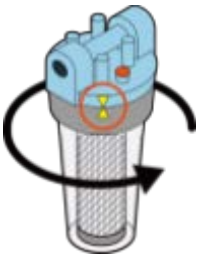
   ※ フィルターが中心にセットされていることを確認してください。

6. フィルターのカバーを反時計回りに回しながら、取り付けます。

   ※ 矢印までしっかりと締めてください。

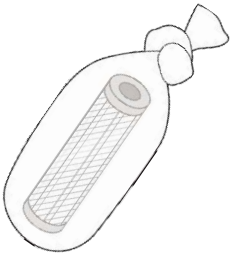
   ※ 締めすぎてしまうおそれがあるため、フィルターレンチは
   使用しないでください。

   ※ 締まりが不十分だと、水漏れ・排水不良につながりますので、
   矢印までしっかりとしめてください。



7. 取り外したフィルターを、使用済みフィルター廃棄袋に入れて廃棄します。

   ※ 法人・自治体の場合は産業廃棄物として回収を依頼してください。
   個人の場合、自治体の規定に従って、
   燃えるゴミまたは燃えないゴミを確認して、廃棄してください。



8. シャワースイッチをONにします。



No.3 フィルター5・6を交換する

⬛ メンテナンスを行う基準

操作部にメンテナンスが通知されたとき

※ メンテナンスを行う際は液晶パネルの手順に従い、
必ずメンテナンスモードに切り替えてから行ってください。

※ メンテナンスが完了したら、液晶パネルの「完了」を押して、メンテナンスモードの終了を確認したあと、シャワースイッチをONにしてください。シャワーが使用できるようになります。

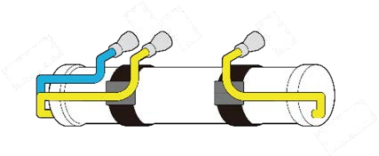
※ メンテナンスモードを終了しても、自動でシャワースイッチはONになりません。

⬛ 目安時間

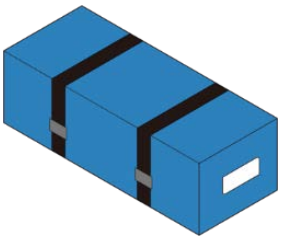
3分3箇所

⬛ 用意するもの

新しいフィルター
(フィルターセットB内)

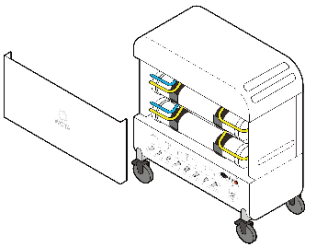


フィルターセットB



⬛ 手順

1. リアパネルを外します。



2. 交換が必要なフィルターのコネクタを外します（3箇所）。

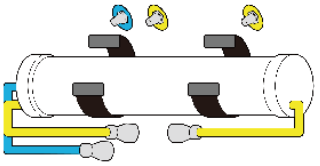
※ フィルター番号は、フィルター中央に張り付けてあります。



3. フィルターを固定しているベルトを取り外します（2箇所）。

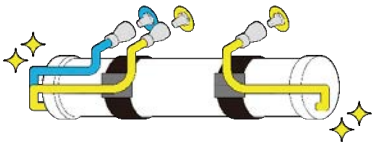
※ バックルを外すとフィルターを取り外すことができます。

※ ベルト自体は本体に残したままにしてください。



4. フィルターを新しいものに交換し、ベルトで固定したあと、
コネクタを接続します（3箇所）。

※ コネクタは、チューブの色と同じところに接続します。



5. 外したフィルターを空になったフィルターセットBに入れます。

※ フィルターセットBは、返送用箱として使用できます。

※ 返送用伝票は、フィルターセットB内に付属していますので、WOTAに返送してください。

6. シャワースイッチをONにします。



No.4 塩素を補充する

⬛ メンテナンスを行う基準

操作部にメンテナンスが通知されたとき

※ メンテナンスを行う際は液晶パネルの手順に従い、
必ずメンテナンスモードに切り替えてから行ってください。

※ メンテナンスが完了したら、液晶パネルの「完了」を押して、メンテナンスモードの終了を
確認したあと、シャワースイッチをONにしてください。シャワーが使用できるようになります。

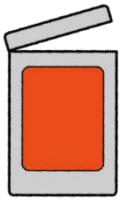
※ メンテナンスモードを終了しても、自動でシャワースイッチはONになりません。

⬛ 目安時間

10分

⬛ 用意するもの

塩素タブレット
(フィルターセットB内)

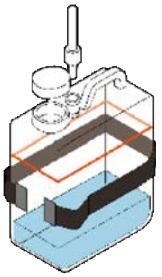


⬛ 手順

1. フロントパネルを外します。

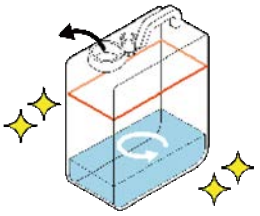
2. 塩素注入チューブを取り外します。

3. 塩素タンクを固定しているベルトを外して、塩素タンクを取り出します。



※ 手順は、「WOTA BOX本体の設営（P.33）」の「塩素タンクの準備」を参照してください。

4. 塩素タンクのフタを開けて、簡単に中を水洗いします。



※ 残っている塩素は、排水タンクに破棄してください。

5. 空になった塩素タンクに塩素を補充します。

6. 塩素タンクを元の位置に戻してベルトで固定したあと、塩素注入チューブを接続します。

※ 手順は、「WOTA BOX本体の設営（P.33）」の「塩素タンクの準備」を参照してください。

No.5 ストレーナを洗浄する

⬛ メンテナンスを行う基準

操作部にメンテナンスが通知されたとき

※ メンテナンスを行う際は液晶パネルの手順に従い、
必ずメンテナンスモードに切り替えてから行ってください。

※ メンテナンスが完了したら、液晶パネルの「完了」を押して、メンテナンスモードの終了を確認したあと、シャワースイッチをONにしてください。シャワーが使用できるようになります。

※ メンテナンスモードを終了しても、自動でシャワースイッチはONになりません。

⬛ 目安時間

5分

⬛ 用意するもの

フィルター交換用手袋
(フィルターセットA内)

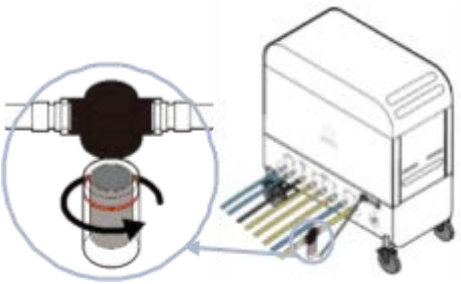


⬛ 手順

1. ストレーナのケースを図の矢印の方向に回し、外します。

   ※ ストレーナは、8番チューブのWOTA BOX側に付いています。

   ※ チューブは取り外さないでください。



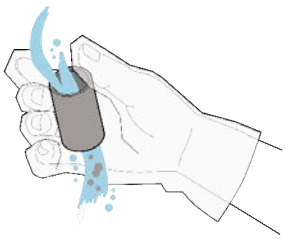
2. 大きなゴミ（髪の毛、石鹸カスなど）を取り除きます。

   ※ 水が多少漏れますので、衣服にかかったりしないように注意してください。

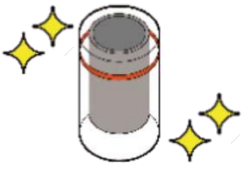
3. ストレーナ内部の金属フィルタを取り出します。

4. 内側に溜まったゴミを洗い流します。

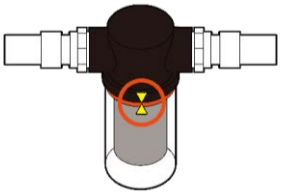
   ※ 手が汚れますので、手袋を着用してください。



5. ストレーナに金属フィルタを取り付けます。



6. ストレーナのケースを取り付けます。



※ 上下の矢印がしっかり揃うまでしっかりと締めてください。

※ パッキンを挟み込まないように注意してください。

※ 締まりが不十分だと、水漏れ・排水不良につながります。

No.6 排水を廃棄する

⬛ メンテナンスを行う基準

操作部にメンテナンスが通知されたとき

※ メンテナンスを行う際は液晶パネルの手順に従い、
必ずメンテナンスモードに切り替えてから行ってください。

※ メンテナンスが完了したら、液晶パネルの「完了」を押して、メンテナンスモードの終了を
確認したあと、シャワースイッチをONにしてください。シャワーが使用できるようになります。

※ メンテナンスモードを終了しても、自動でシャワースイッチはONになりません。

⬛ 目安時間

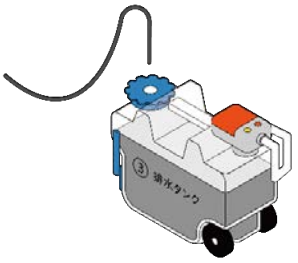
5分

⬛ 用意するもの

なし

⬛ 手順

1. 排水タンクからチューブを外します。



2. 排水を廃棄します。

※ 排水を廃棄する際は、必ず自治体の規定に従って廃棄してください。

通常時	災害発生時
自治体の規定に従い、廃棄してください。 排水には、シャンプーや石鹸などの界面活性剤が含まれ、一般生活排水として廃棄可能です。	使用場所の下水道の被災・復旧状態に応じて、排水を廃棄してください。 下水道が復旧している場合、自治体の規定に従い、廃棄してください。 下水道が復旧していない場合は、復旧するまで待つ、あるいはバキュームカーでの収集を依頼してください。

No.7 灯油を補充する

⬛ メンテナンスを行う基準

灯油タンクの残量が少なくなったとき

※ メンテナンスを行う際は、シャワースイッチをOFFにしてください。

※ アラート通知はありません。定期的に灯油の残量を確認してください。

⬛ 目安時間

5分

⬛ 用意するもの

灯油、灯油ポンプ

※ 付属していません。

⬛ 手順

1. 給湯器の「運転」ボタンを押して電源をOFFにします。



2. 灯油タンクのフタを開けます。

3. 灯油ポンプを用いて、灯油タンクに灯油を移します。

   ※ ガソリンと間違えないように注意してください。

   ※ タンクのメーターを見て満タンになったら完了です。

4. 灯油タンクのフタを閉じます。

5. 「運転」ボタンを押して給湯器の電源をONにします。

No.8 テント内を清掃する

■ メンテナンスを行う基準

定期的

※ メンテナンスを行う際は、シャワースイッチをOFFにしてください。

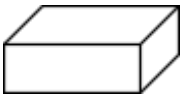
※ アラート通知はありません。定期的に清掃してください。

■ 目安時間

10分

■ 用意するもの

スポンジ
(フィルターセットA内)



■ 手順

［WOTA脱衣テントの清掃］

1. 脱衣テントの窓を開けて換気を行います。

2. 脱衣テントの床が濡れているときは、床を拭いて掃除します。

3. 照明が点灯していない又は暗くなっているときは、電池を取り替えます。

［シャワーテントの清掃］

1. シャワーテント内の排水口にごみが溜まっていたら取り除きます。

2. 照明が点灯していない又は暗くなっているときは、電池を取り替えます。

No.9 塩素の交換

⬛ メンテナンスを行う基準

夏場など気温が高いときは週に1回、それ以外は2-3週に1回

※ その日の使用を開始する前に行ってください。

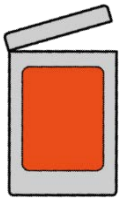
※ 塩素は時間とともに分解し効力が下がるため、塩素を定期的に作り直してください。

⬛ 目安時間

5分

⬛ 用意する物

塩素タブレット
(フィルターセットB内)



⬛ 手順

1. 「No.4 塩素を補充する（P.58）」の手順に従って、塩素を交換します。

お手入れ方法

翌日以降も使用する場合と、保管する場合で、必要なお手入れが異なります。

※ お手入れは上から順に行ってください。

※ 保管前のお手入れは、No.5～9を順に行った後、No.3・4を行ってください。

※ No.1 簡易洗浄、No.6 塩素洗浄は、操作部でも手順を確認できます。

お手入れ項目一覧

No	項目	翌日以降も使用する場合のお手入れ	保管前のお手入れ
1	簡易洗浄	○※	×
2	機器の電源をOFFにする	○	×
3	排水を廃棄する	○	○
4	照明器具を充電する	○	○
5	貯水タンクの片付け	×	○
6	塩素洗浄	○※	○
7	給湯器の片付け	×	○
8	シャワーブースの片付け	×	○
9	WOTA BOXの片付け	×	○

※　翌日以降も使用する場合、基本的には簡易洗浄を行ってください。
ただし、3日以上使用した場合もしくは、使用から7日毎に塩素洗浄を行ってください。

翌日以降も使用する場合のお手入れ

No1. 簡易洗浄

※ 液晶パネルで簡易洗浄モードに切り替えてから洗浄してください。
（「モード切り替え」＞「簡易洗浄」）

※ 簡易洗浄モードに切り替えずに下記の手順を行っても、正しく洗浄されません。

⬛ 手順

1. WOTA脱衣テントの窓を開けて、10分ほど換気を行います。



2. 5分間シャワーの水を流し続けます。

   ※ その際、シャワーテント、スノコ、シャワーパンに付着した泡を
   水で洗い落とすようにしてください。

3. シャワーを止めます。

   ※ この時、中間タンクの水を全て浄化しています。
   中間タンクの残水量が多い場合は、数十分かかることがあります。

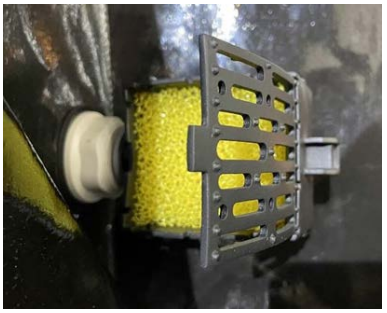
   ※ WOTA BOXの動作音がなくなると洗浄完了です。

   ※ 吸水できず中間タンクに水が残った場合は、排水タンクに破棄してください。

4. 排水口を180°回して網目蓋を上に向けます。

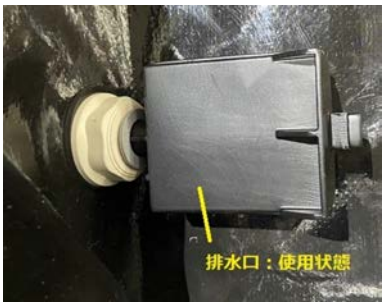


5. 蓋を開けてスポンジを交換します。



6. 排水口を180°回して網目蓋を下に向けます。

※ 使用する際は、必ず排水口を180°反転し、
網目蓋を下向きにして使用してください。
網目蓋を下向きにせず使用すると、排水を吸込みできず、
シャワーパンに排水が溜まる原因となります。



7. スノコをシャワーパンから取り除いたあと、シャワーパンの中を拭いて掃除します。

8. 脱衣テントの床を拭いて掃除します。

No.2 機器の電源をOFFにする

⬛ 手順

1. 装置の主電源スイッチをOFFにします。

2. 給湯器の電源をOFFにします。

No.3 排水を廃棄する

※ 簡易洗浄・塩素洗浄の後に行ってください。洗浄時に排水が出ます。

※ 保管前のお手入れ時は、塩素タンクに残っている塩素を排水タンクに破棄してから
お手入れしてください。

⬛ 手順

1. 「No.6 排水を廃棄する（P.61）」の手順に従って、排水を廃棄します。

No.4 照明器具を充電する

⬛ 手順

1. 脱衣テント用照明を付属の充電機器で充電します。

保管前のお手入れ

No5. 貯水タンクの片付け

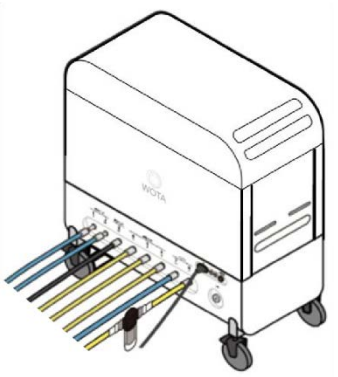
⬛ 用意するもの

持ち帰り用タンク

※ 付属していません。

⬛ 手順

1. シャワーヘッドおよび貯水タンクに接続している2番チューブを持ち帰り用タンクへ入れます。



2. シャワースイッチをONにして、中間タンク、貯水タンクの水がなくなるのを待ちます。

3. 中間タンク、貯水タンクの水がなくなったら、シャワースイッチをOFFにします。

4. 持ち帰り用タンクに入れた2番チューブ・7番チューブをそれぞれ元の接続先に戻します。

No.6 塩素洗浄

※ 液晶パネルで塩素洗浄モードに切り替えてから洗浄してください。
（「モード切り替え」＞「塩素洗浄」）

※ 塩素洗浄モードに切り替えずに下記の手順を行っても、正しく洗浄されません。

⬛ 手順

※ ポンプの動作音が無くなってから行ってください。

※ 使用開始時の塩素洗浄は、次ページの［塩素洗浄します］から行ってください（液晶パネルでは、「＞」を押し、必要個所まで進めてください）。

［洗浄の準備を行う］

1. 中間タンクに塩素タブレットを1個投入します。



2. フロントパネルを外します。

3. フィルター1・2のケースをフィルターレンチで時計回りに回し、外します。

4. フィルター1・2を取り外します。

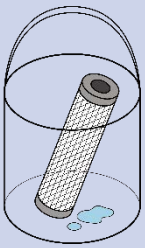
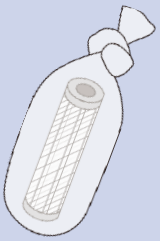
5. フィルターのカバーを反時計回りに回しながら、取り付けます。

※ 締めすぎてしまうおそれがあるため、フィルターレンチは使用しないでください。

※ 締まりが不十分だと、水漏れ・排水不良につながりますので、
矢印までしっかりとしめてください。

6. 取り外したフィルターを保管または、お手入れします。

※ 取り外したフィルターの取り扱いは、翌日以降も使用する場合のお手入れ / 保管前のお手入れによって異なります。

翌日以降も使用する場合のお手入れ	保管前のお手入れ
塩素洗浄後利用するため、 バケツ等に入れておいてください。 	使用済みフィルター廃棄袋に入れ、 廃棄してください。 

［塩素洗浄します］

1. 洗浄用折りたたみタンクに水を入れ、塩素タブレットを1個投入します。

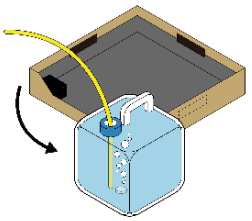


※ 折りたたみタンクいっぱいまで水を入れてください。

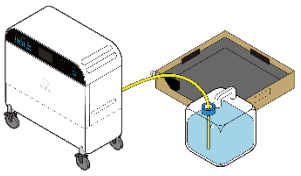
※ 持ち帰り用タンクに入れた水/水道水に準ずる水を使用してください。

4　シャワーを使い終わったら

2. シャワーパンに接続されている8番チューブをはずし、
洗浄用タンクに挿し込みます。



3. シャワースイッチをONにします。



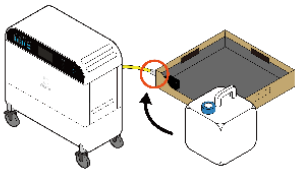
※ 塩素洗浄が開始されます。

※ 約7分掛かります。

※ 塩素タンクがなくなる直前にポンプは自動で停止します。

※ 装置の動作音がなくなったら塩素洗浄が完了しています。

4. 洗浄用タンクに挿し込んでいた8番チューブをシャワーパンに
戻します。



5. 5分間シャワーの水を流し続けます。

※ その際、シャワーテント、スノコ、シャワーパンに付着した泡を
水で洗い落とすようにしてください。

6. シャワーを止めます。

※ WOTA BOXの動作音がなくなると洗浄完了です。

7. フィルターのお手入れをします。

※ フィルターの取り扱いは、翌日以降も使用する場合のお手入れ / 保管前のお手入れ / 使用前のお手入れによって異なります。

翌日以降も使用する場合のお手入れ	保管前のお手入れ	使用前のお手入れ
塩素洗浄前にバケツ等に入れておいたフィルターを、ケースに入れてください。	使用済みフィルター廃棄袋に入れ、廃棄してください。	新しいフィルター1・2をケースに入れてください（手順は、「WOTA BOXを塩素洗浄する（P.46）」を参照してください）。

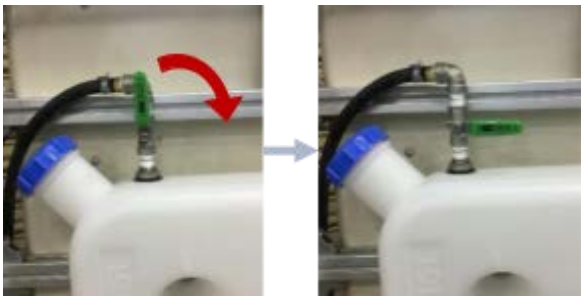
No.7 給湯器の片付け

給湯器の取扱説明書も併せて確認してください。

⬛ 手順

1. 灯油タンクの上の灯油バルブを締めます。

※ 輸送時はタンクを空にしてください。



2. 水(IN)・湯(OUT)のコネクタを外します。



3. 本体電源を切り、電源コードを外します。

※ 電源を切ると液晶画面が消えます。



4. 本体下の水抜き栓・湯抜き栓を
ゆっくり緩め、外します。



※手前：湯抜き栓



※奥：水抜き栓

5. 水が出なくなったら、 水抜き栓・湯抜き栓を戻します。



No.8 シャワーブースの片付け

⬛ 手順

1. シャワーパンの水滴をよく拭き取り、排水口のスポンジを廃棄します。

2. WOTA脱衣テントからシートを取り外し、テント用固定杭を抜き取ります。

3. チューブをそれぞれのタンクから取り外します。

4. ストレーナを洗浄します。

※ 手順は、「No.5 ストレーナを洗浄する（P.59）」を参照してください。

5. 脱衣テント、脱衣テントのシート、シャワーテント、シャワーパン、スノコ、タンク、チューブを一晩放置し乾かします。

※ 脱衣テント、シャワーテントは専用袋から出して広げた状態で乾かしてください。

6. 各専用バッグに収納します。

［シャワーテントの折り畳み方法］

1. WOTAロゴを上向きにして、
シャワーテントの床側両端を持ちます。



2. 床側を上から折り返し、
先端を白い部分の手前付近に合わせます。



3. 左手を前に押し、右手を手前に引き、
   折り曲げ部の左右を近付けるようにします。



4. 左手付近を内側に倒します。



5. 右手付近を上から被せるように内側へ倒します。

   ※ 自然に丸く畳まれます。

   ※ テントの骨を無理に折り曲げないでください．変形の原因となります。



［シャワーテントの収納方法］

1. シャワーテント用照明とシャワークリップを
   テント側マジックテープからゆっくりと外してください。

2. シャワーテント用照明とシャワークリップを
   付属のポリ袋に収納します。



4　シャワーを使い終わったら

3. シャワーテント収納ケースに、折り畳んだシャワーテントを入れます。

4. シャワーテントの上に、シャワーテント用照明と
   シャワークリップを乗せます。



5. シャワーテント収納ケースを閉じます。



※ 長期間保管する際は、乾電池を外してください。
　液漏れや、故障の原因となります。

※ 電池蓋を開ける際は、コインなどで 電池蓋ネジを緩めてください。



4　シャワーを使い終わったら

［屋外シャワーキットの収納方法］

1. 専用バッグを写真のように置きます。



2. 各部材を下記の順番で、正しく配置して収納します。
   1. スノコ

   ※ 底面を内側に向かい合わせにしてください。

   2. 傾斜マット

   ※ 突起部を上にし、左右の厚さが同じになるように貼り合わせてください。



   3. 排水タンク
   4. シャワーパン

   ※ 排水口の接続部を上にしてください。

   5. チューブセット
   6. 洗浄用折りたたみタンク



7. シャワーテント

※ LEDとクリップを上にしてください。



8. 脱衣テント用照明

9. 中間タンク

※ 接続部を無理に曲げないように
注意してください。



10. 排水タンク

※ 中間タンクの上に、左右逆になるように
向かい合わせて収納してください。



No.9 WOTA BOXの片付け

⬛ 手順

1. 塩素タンクに残っている塩素を排水タンクに破棄します。

2. WOTA BOXの主電源スイッチをOFFにします。

3. WOTABOXの電源コードをコンセントとWOTA BOX本体から抜きます。

4. WOTA BOXの正面パネル裏のポケットに収納します。

※凍結環境における保管

凍結環境でWOTA BOXを設営する場合、使用せずに放置しておくと短時間でも凍結するおそれがあります。設営時に凍結し、故障してしまった場合は、補償対象外となりますので、注意してください。また、夜間に凍結のおそれがある場合は、WOTA BOXを片づけて、0℃を下回らない場所に保管してください。

保管方法

1. WOTA BOX本体を梱包し、保管場所に置きます。

2. WOTA BOXのキャスターをロックします。

3. 屋外シャワーキットはセットの状態で保管場所に置きます。

4. 持ち出した消耗品の予備のうち、未使用のものを保管場所に置きます。

※ 直射日光が当たらず、風通しの良いところで保管してください。

※凍結環境における長期保管

長期保管の場合は、保管前に水抜きを行い、使用開始前に2時間以上常温環境にて静置してから動作させてください。

⬛ 水抜き手順

1. フィルター1～4を取り外し、ケースの中に残った水を廃棄します。

2. フィルター5・6を取り外し、凍結しない環境で保管します。

定期点検

3か月に1回、動作確認を行ってください。

⬛ 手順

1. 「シャワーテントの組み立て（P.38）」～「WOTA BOXを塩素洗浄する（P.46）」の手順に従って、実際の使用時と同じように設営します。

   ※ 脱衣テントは不要です。

   ※ 灯油をご準備の上、給湯器も設営ください。

2. 貯水タンクに30Lの水を入れます。

3. 「機器の電源を入れる（P.48）」～「シャワーを使う（P.49）」の手順に従って、WOTA BOX・給湯器の電源を入れ、シャワーを使用します。

   ※ 実際にシャワーを浴びる必要はありません。

4. 約5分間、シャワーを使いながら、下記を確認します。

   ［すぐに］

   - シャワーから水が出ること
   - シャワーパンから水が排水されること

［しばらくすると］

- 給湯器の燃焼ランプが点灯し、お湯が出ること
- 2番チューブ（貯水タンクの上部に通すもの）からきれいな水が出ていること
- WOTA BOXの操作部に、エラーやメンテナンス通知が表示されていないこと
- 給湯器の操作部に、エラーが表示されていないこと

5. エラーやメンテナンス通知が表示されている場合、液晶パネルの指示に従って、
   エラーへの対処や、メンテナンスを行います。

   ※ 液晶パネルの操作方法については、「液晶パネルの操作方法（P.51）」を参照してください。

6. シャワー・タンクの水に臭いがある場合、塩素洗浄を行います。

⬛ 遠隔定期点検について

サポートプランにご加入のお客様は、定期点検を電話でご案内しながら行っていただけます。
WOTAカスタマーサポートまでご連絡ください。

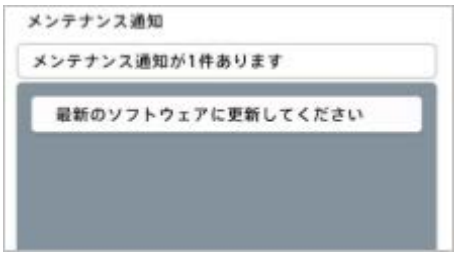
ファームウェアの更新

WOTA BOXには、新しい機能を追加したり、既存機能を向上させたりするソフトウェアの自動更新機能が備わっています。新しいソフトウェアは、自動的に本体にダウンロードされ、更新の準備ができると、本体液晶パネルに通知（メンテナンス通知）が表示されます。

■ 手順

1. 液晶パネルのメンテナンス通知一覧画面から
   「最新のソフトウェアへ更新してください。」を
   選択します。

   ※「ソフトウェアの更新をしますか？」と表示されます。



2. 「はい」を選択します。

   ※ 新しいソフトウェアへの更新が開始されます。

   ※ 更新中、本体の電源を切らないでください。

   ※ 更新の所要時間は約30秒です。



3. システムの更新が完了したあと、
   主電源スイッチを切り、電源を入れ直します。



⬛ 更新に失敗した場合

更新に失敗した場合は、表示される画面によって下記の通り操作してください。

表示内容	操作方法
 更新に失敗しました 旧バージョンで作動します	本体の電源を入れ直して、次の更新までそのまま使用してください。
 更新に失敗しました 装置の管理者に連絡してください	WOTAカスタマーサポートまでお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、まず次の項目を確認してください。それでも直らない、または異常がある場合、電源を抜いて、WOTAカスタマーサポートまでご連絡ください。

カテゴリ	こんなとき	ここをご確認ください
シャワー利用	シャワーから水が出ない。	• シャワースイッチは、ONになっていますか？ • シャワーヘッドの止水ボタンが閉じていませんか？ • 1番チューブは貯水タンク・WOTA BOXそれぞれに確実に挿し込まれていますか？ • 7番チューブは給湯器・WOTA BOXそれぞれに確実に挿し込まれていますか？ • シャワーヘッドのチューブは給湯器に確実に挿し込まれていますか？ • 貯水タンクの水は不足していませんか？ • 1～8番チューブの接続に間違いはありませんか？ • 真夏の炎天下など、高温環境で連続して使っていませんか？過熱防止機能が作動した可能性があります。1時間ほど休止してから利用を再開してください。
	お湯が出ない。	• 給湯器の状態を確認してください。 →操作パネルにエラーコードが表示されている場合は、給湯器に付属している取扱説明書に従って対応してください。
	シャワーパンに水が溜まって排水されない。	• 8番チューブはシャワーパン・WOTA BOXそれぞれに確実に挿し込まれていますか？ • ストレーナ・排水口が詰まっていませんか？ • ストレーナのケースは▼矢印までしっかり締められていますか？ • ストレーナのパッキンは溝に綺麗に入っていますか？

カテゴリ	こんなとき	ここをご確認ください
		• 排水口は下向き（吸い込み口が下向き）に取り付けられていますか？ • 設置場所が傾いていませんか？ →シャワーテントの入り口側が低くなるように、テントおよび傾斜マットの設置向き・位置を調整してください。 （上記を試しても解消されない場合） ポンプの空気溜まりが考えられます。フロントパネルを外し、フィルター１のケース上部（青い部分）のエア抜き弁（赤色のボタンで、奥にあります）を押して、エアを抜いてください。また、電源を入れ直してください。
	中間タンクに水が溜まって浄化されない。	• 4番・5番チューブは中間タンク・WOTA BOXそれぞれに確実に挿し込まれていますか？ • 6番チューブはWOTA BOXに確実に挿し込まれていますか？
	貯水タンクに水が戻ってこない。	• 2番チューブはWOTA BOXに確実に挿し込まれていますか？
	貯水タンクが溢れた。	• 浄化中に水を補給していませんか？ →浄化中に水を補給すると、タンクの容量を超えて水が溢れるおそれがあります。浄化が終わったことを確認してから水を足してください。
	臭いが気になる。	• 簡易洗浄・塩素洗浄は実施していますか？ →塩素洗浄を実施してください。 • 貯水タンクの水を入れ替えてください。
	電源が入らない （液晶パネル・シャワースイッチが点灯していない）	• 電源コードは繋がっていますか？「WOTA BOX本体の設営（P.33）」の手順に従って、電源コードを接続してください。 • 主電源スイッチは赤く点灯していますか？点灯していなければ、操作して点灯することを確認してください。

カテゴリ	こんなとき	ここをご確認ください
	突然電源が落ちた。	• ブレーカーが落ちていませんか？ →ブレーカースイッチを押して復旧してください。 • 電源は必要要件（100V～ 50/60Hz）を満たしていますか？ • 真夏の炎天下など、高温環境で連続して使っていませんか？ →（上記を試しても解消されない場合）過熱防止機能が作動した可能性があります。1時間ほど休止してから利用を再開してください。
メンテナンス	フィルター１～４のケースから水が漏れる。	• フィルターケースは▼矢印までしっかり締められていますか？ • フィルターケースのパッキンは溝に綺麗に入っていますか？
	フィルター１～４のケースが締まらない。	• フィルタがケース内で歪んでいる可能性があります。 →フィルタがケース中心に収まっていること・傾いていないことを確認してください。無理に締めると破損につながるので注意してください。
	ブザーが鳴る。	• 緊急で対応が必要なメンテナンス・エラーがあります。
表示	タッチパネルが操作できない。	• 電源を入れ直してください。
	タッチパネルが明るい・暗い。	• 設定画面で明るさを調整できます。また、電源を入れ直すと、設定は初期の明るさに戻ります。
	ブザー音が大きい・小さい。	• 設定画面でブザーの音量を調整できます。また、電源を入れ直すと、設定は初期の音量に戻ります。

よくあるお問い合わせ

カテゴリ	質問	回答
設営	設営には時間が掛かりますか？	大人2人で約15分で設営できます。
	設営場所の条件を教えてください。	下記条件を満たす場所に設営してください。 （例：避難所の駐車場） • 平たんな場所 • 約4m x 2mのスペースがあること • 多少の音が許容できること ※詳細は、「設営場所の条件(P.31)」を参照してください。
	動作に必要な電源・燃料について教えてください。	WOTA BOX：100VAC (50/60Hz)（消費電力最大700W） 給湯システム：100VAC (50/60Hz)（消費電力最大 135W）＋灯油（5.25L/時）
	電池や発電機でも使えますか。	はい。上記要件を満たす電池・発電機であれば、使用できます。
水源	水道水以外の淡水でも使えますか？	スイミングプールや防火水槽などの水、雨水や河川水などの自然淡水も使えます（溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は使用できません）。水道水以外の水を用いる場合は、使用前に浄化が必要です。濁りのある水は使用しないでください。 （使用前の浄化手順） ① シャワーを設営した状態で、シャワーパンに水を流し込みます（20Lずつに分けてください。一気に流し込むと、水が溢れるおそれがあります）。 ② 本体の電源を入れ、シャワースイッチをONにして水を流すと、シャワーパンに溜まった水が排水され、浄化されます。 必要な水量に合わせて、繰り返してください。
	海水も使えますか？	海水は使えません。

カテゴリ	質問	回答
シャワー利用	シャワーの流量はいくらでしょうか？	約4L/分です。節水シャワーヘッドを使用しているため、家庭のシャワーと変わらない感覚でシャワーを使用できます。
	万一シャワー中に尿をしてしまった場合はどうなるのでしょうか？	シャワー中に排尿しないでください。万一の場合は、 WOTA BOX内のセンサーが尿を検知して分離、浄化せずに排水する安全機能を備えています。
	シャワー中にやってはいけないことはありますか？	安全にお使いいただくために、排水に次のものを混ぜないようにしてください。 • 油 • アルコール類 • 毛染め液 • 中性洗剤以外の洗浄剤（カビ取り剤など） • 排泄物 • その他、シャワー利用以外で発生した排水 ※万一これらを流した場合、水の安全性が損なわれたり、フィルターやポンプの故障などに繋がり、修理が必要になる場合があります。
水質	水はどのような水質基準を満たしていますか？	公衆浴場の水質基準（上り用湯・上り用水）（「公衆浴場における水質基準等に関する指針」(平成12 年12月15日付生衛発第1811号 厚生省生活衛生局長通知）に準拠しています。
	水は飲めるのでしょうか？	万一少量が口や目に入っても健康には影響はありませんが、飲用ではありません。
	塩素は入っているのですか？	プールと同じ程度の濃度の塩素が入っています。 WOTA BOX内の添加装置により、自動的に添加されます。
メンテナンス	フィルターはどれくらいの頻度で交換するのですか？	使用方法によりますが、最も交換頻度の高いフィルターでシャワー約50回毎に1回です。各フィルターの交換頻度（目安）は、仕様書の「交換・補充頻度」を参照してください。
	フィルターの価格を教えてください。	料金表を参照してください。
	メンテナンス中はシャワーは使えますか？	メンテナンス中は使用できません。

カテゴリ	質問	回答
	使用済みのフィルターはどう捨てますか？	フィルター5・6（RO膜）は新品が送られてきた箱で、弊社まで送り返してください（着払い）。その他のフィルターは、法人・自治体の場合は産業廃棄物として回収を依頼してください。個人の場合、自治体の規定に従って、燃えるゴミまたは燃えないゴミを確認して、廃棄してください。
	排水はどのように捨てるのですか？	(通常時) 自治体の規定に従い、廃棄してください。排水には、シャンプーや石鹸などの界面活性剤が含まれ、一般生活排水として廃棄できます。 (災害発生時) 使用場所の下水道の被災・復旧状態に応じて、排水を廃棄してください。下水道が復旧している場合、自治体の規定に従い、廃棄してください。下水道が復旧していない場合は、復旧するまで待つ、あるいはバキュームカーでの収集を依頼してください。
	シャワーパンや水タンクはどのように洗いますか？	中性洗剤、または塩素タブレットを水に溶かして作成した塩素溶液（20Lに1錠が目安）で洗浄してください。洗浄に使った水は、WOTA BOXで浄化せず、廃棄してください。
	シャワーテント・脱衣テントはメンテナンス必要ですか？	濡れたまま保管すると、カビの発生につながります。 使用後、乾燥させてから、畳んでください。
サポート	ファームウェア更新とは何ですか？	WOTA BOXには、新しい機能を追加したり、既存機能を向上させたりするソフトウェアの自動更新機能が備わっています。新しいソフトウェアは、自動的に本体にダウンロードされ、更新の準備ができると、本体液晶パネルに通知が表示されます。指示に従って更新してください。
	ファームウェア更新中はシャワーは使えますか？	更新中は使えません。更新に掛かる時間は30秒程度です。
	ファームウェア更新をしなくても使い続けられますか？	使い続けられますが、更新には重要な機能向上が含まれていますので、できるだけ最新のファームウェアを使用してください。

カテゴリ	質問	回答
保管	凍結のおそれがある場所で保管できますか？	保管環境温度(-10～60℃)であれば保管できますが、必ず水抜きを実施してください。水抜きの方法は、「保管方法（P.82）」の「水抜き手順」を参照してください。水抜きを実施せずに凍結した場合、保証対象外となりますので、注意してください。
	屋外で保管しても良いですか？	室内で保管してください。
その他	通信圏外・障害発生時でも使えますか？	はい。変わらずに使用できます。シャワーの機能・安全機能が損なわれることはありません。

ご相談窓口

「故障かな？と思ったら（P.87）」、および「よくあるお問い合わせ（P.90）」をお読みいただいても解決しない場合、専用の電話相談窓口をご用意しておりますので、ご利用ください。

⬛ WOTAカスタマーサポート

電話番号：050-1741-8789
お時間　：月曜～土曜（祝日は除く）9時～17時40分

※ サポート内容は、ご契約のサポート（保守）プランにより異なります。
契約書をご確認ください。

※ お電話いただく際には、番号をお確かめの上、おかけ間違いのないようにお願いします。

※ あらかじめ、製品番号をお調べいただいてお電話いただきますと、スムーズにご相談いただけます。

製品番号は下図➡部に記載しております。



交換品の購入方法

フィルターボックスA、Bは下記フォームよりご購入いただけます。

https://forms.gle/VkUMdWQ1Ea2w32Zg6

製品仕様

WOTA BOX本体

製品仕様		
製品名		WOTA BOX for Shelter
型式		WB-P4
外形寸法		幅820 x 奥行き420 x 高さ933mm
重量		82kg (乾燥), 88kg (満水時)
電源電圧		100V～ 50/60Hz (国内使用)
定格電力	最大	700VA
	平均	500VA
対応水源		水道水及びそれに準ずる淡水 ※1
供給流量		約4L/分
給湯温度設定範囲 ※給湯器使用時		32℃・35℃ 37～50℃ (1℃ごと) 55～75℃ (5℃ごと)
浄化流量		最大4L/分 ※2
浄化水質		公衆浴場の水質基準（上り用湯・上り用水）に準拠 ※3
シャワー提供回数		100Lで最大100回 ※4
設営時間・人数		約15分・2人 ※5
騒音レベル		最大65dB
連続運転時間		連続運転可 ※6
使用環境		• 外気温5～40℃ (凍結なきこと) • 直射日光が当らない（推奨） • 平たんな場所
保管環境		• 室温-10～60℃ (水抜き実施時) • 屋内で保管
主な機能		自動浄化機能 ※7 (AIによる)スマート診断機能

製品仕様		
		いつでもどこでもガイド
安全機能		強制排水機能（排水水質異常時）※8 安心ストップ機能（水質・水温・フィルター異常時）※8
通信規格		4G LTE ※9
交換・補充頻度	フィルター1	シャワー約50回毎 (所要時間: 1回5分程度) ※10
	フィルター2	シャワー約50回毎 (所要時間: 1回5分程度) ※10
	フィルター3・4	シャワー約200回毎 (所要時間: 1回5分程度) ※10
	フィルター5・6	シャワー約200回毎 (所要時間: 1回5分程度) ※10
	塩素	シャワー約30回毎 (所要時間: 1回5分程度) ※10
付属品		フィルター交換用専用工具・電源コード・取扱説明書

※1　濁りのないプールや防火水槽、井戸水などの水、雨水や河川水などの自然淡水も使用できます（溶解性の毒物、劇物などが流れ込んでいる場合は使用できません）。水道水以外の水を用いる場合は、使用前に浄化が必要です（手順は、「よくあるお問い合わせ（P.90）」を参照してください）。濁りのある水、海水は使用しないでください。

※2　原水水質、フィルター状態によって変動します。

※3　「公衆浴場における水質基準等に関する指針」
（平成12年12月15日付生衛発第1811号 厚生省生活衛生局長通知）

※4　使用条件によって変動します。

※5　参考値 です。

※6　真夏の炎天下など、高温環境では過熱防止装置が働いて連続運転が中断する場合があります。

※7　シャワー排水をフィルター(4段階)・塩素・紫外線で浄化・消毒する機能です。

※8　「安全上のご注意（必ずお守りください）（P.8）」に記載の製品の用途を前提とした機能であり、あらゆる状況での安全を確保するものではありません。機能には限界があるので、過信せず、「安全上のご注意（必ずお守りください）」をよく読んで使用してください。また、水質（色・臭い）に異常を感じた場合は、使用を止めて、WOTAカスタマーサポートまでお問い合わせください。

※9　通信圏外・障害発生時でも、シャワーの機能・安全機能が損なわれることはありません。

※10 使用条件によります。

屋外シャワーキット

⬛ 給湯器

梱包サイズ：幅680 x 奥行き440 x 高さ980mm、重量：約57kg

商品名		給湯システム
製造元		北良株式会社
外形寸法		幅680 x 奥行き440 x 高さ980mm
重量		約57kg
給湯器本体 ※	メーカー	長府製作所
	型式	IBF-4764DK
	使用燃料	灯油（JIS 1号灯油）
	給湯出力	46.5kW（40,000kcal/h）
	電源電圧	100V～ (50/60Hz, 国内使用)
	消費電力	点火時135W・燃焼時115W
	安全装置	対震自動消火装置、燃焼安全装置、停電安全装置
	その他装置	異常過熱防止装置・凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ・温度ヒューズ・過圧逃し弁
灯油タンク	材質	ポリエチレン
	容量	15L

※　詳細は、給湯器の取扱説明書に記載されている仕様欄を参照してください。

⬛ WOTA 脱衣テント

梱包サイズ：幅1590 x 奥行き290 x 高さ290mm、重量：約20kg

商品名		脱衣テント
種類		ワンタッチルームテント
素材		ポリエステル（ポリウレタンコーティング）
外形寸法（展開時）		幅2000 x 奥行き2000 x 高さ2400mm
重量		約20kg
付属品		固定用ペグ (8本)・ロープ・床シート・LED照明 (2個)
		付属品（LED照明）
LED照明	明るさ	最大550ルーメン
	モード切替	明るさ3段階切替・赤色点灯・赤色点滅
	電池	内蔵バッテリー（容量9900mAh）
	充電方式	micro USB

⬛ WOTA BOX 屋外シャワーキット

梱包サイズ：幅1000 x 奥行き420 x 高さ600mm、重量：約24kg

商品名		シャワーテント
方式		ワンタッチシャワーテント
材質		ポリエステル（ポリウレタンコーティング）
外形寸法（展開時）		幅1100 x 奥行き1100 x 高さ2100mm
付属品		固定用ペグ・ロープ・LED照明・LED照明用充電器
		付属品（LED照明）
LED照明	明るさ	最大205ルーメン
	モード切替	明るさ3段階切替・赤色点灯・赤色点滅
	電池	単3電池

商品名	シャワーパン
材質	ポリエチレン
外形寸法（展開時）	幅950 x 奥行き950 x 高さ200mm
付属品	スノコ・傾斜マット

商品名	貯水タンク・中間タンク
材質	ポリ塩化ビニル
外形寸法（展開時）	直径 500mm x 高さ900mm
容量	150L

商品名	排水タンク
材質	ポリエチレン(本体)、ポリプロピレン(部品)
外形寸法	幅440 x 奥行き250 x 高さ330mm
容量	20L
備考	排水ポンプ付属（単三電池）

商品名	洗浄用折りたたみタンク
材質	ポリエチレン
外形寸法（展開時）	幅290 x 奥行き290 x 高さ335mm
容量	20L

商品名	チューブセット
材質	ポリオレフィン(チューブ)、ステンレス(カプラー)、ナイロン(スリーブ)
種類（径・色）	貯水タンクチューブ（1番・2番、2.5m・青） 排水タンクチューブ（3番、2.5m・黒） 中間タンクチューブ（4番・5番・6番、2.5m・黄） 給湯器チューブ（7番、2.5m・青） 排水チューブ（8番、3.5m・黄）

商品名	チューブセット
	シャワーヘッドチューブ（9番、2.5m・青）
付属品	チューブ収納袋

商品名	屋外シャワーキット収納袋
材質	ポリエステル
外形寸法（展開時）	幅950 x 奥行き450 x 高さ600mm

WOTA